

# Mi-airND 取扱説明書

## 目次

はじめに.....	1
1. ソフトウェアのインストール.....	2
2. 接続について.....	5
2.1 本装置とサーバーPCの接続.....	5
2.2 サーバーPCとクライアントPCの接続.....	6
2.3 ファイヤーウォール解除について.....	7
2.4 IPアドレスの設定状態を確認する方法について.....	8
3. サーバーソフトウェアについて.....	11
3.1 ソフトウェアの起動について.....	11
3.2 ソフトウェアの機能について.....	13
3.3 画面について.....	14
3.3.1 回線モニタ画面（メイン画面）.....	14
3.3.2 設定画面.....	17
3.3.3 インポート.....	19
3.3.4 得意先情報画面.....	26
3.3.5 得意先一覧.....	39
3.3.6 着信履歴・無応答履歴・発信履歴画面.....	40
3.3.7 通信ログ画面.....	41
3.3.8 クライアント接続画面.....	41
4. クライアントソフトウェアについて.....	42
4.1 ソフトウェアの起動について.....	42
4.2 ソフトウェアの機能について.....	43
4.3 画面について.....	44
4.3.1 クライアント画面.....	44
4.3.2 設定画面.....	45
4.3.3 履画面.....	52
4.3.4 ポップアップウィンドウ.....	56
4.3.5 登録先情報検索画面.....	63
5. 動作環境.....	64
5.1 サーバーソフトウェアの動作環境.....	64
5.2 クライアントソフトウェアの動作環境.....	64

## はじめに

この度は弊社ナンバーディスプレイアダプタ「商売繁盛」シリーズをご購入いただきまして誠にありがとうございます。

「商売繁盛」シリーズとは、ナンバーディスプレイ取得アダプタ(『FSK-MIC×4』、『FSK-MIC-4L』、『FDK-DST 2ch』、『FDK-DST 4ch』)(以降、本装置)とナンバーディスプレイ表示ソフトウェア(Mi-air ND)を総称した名称です。

本書では、ナンバーディスプレイ表示ソフトウェア(Mi-air ND)に関する解説を行います。

装置については、装置の取扱説明書を参照してください。

ソフトウェアは、サーバーソフトウェア(『Mi-air ND サーバー』)とクライアントソフトウェア(『Mi-air ND クライアント』)があります。

サーバーソフトウェアでは、本装置とシリアルケーブルで接続され、本装置が取得した回線情報をリアルタイムに表示するとともに、顧客情報や回線履歴を管理します。

クライアントソフトウェアでは、サーバーソフトウェアとネットワーク(LAN)経由で接続され、回線情報や顧客情報などの参照及び編集などを行うことができます。

## 1. ソフトウェアのインストール

ソフトウェアのインストールは、サーバーソフトウェアのインストールと、クライアントソフトウェアのインストールの2種類あります。

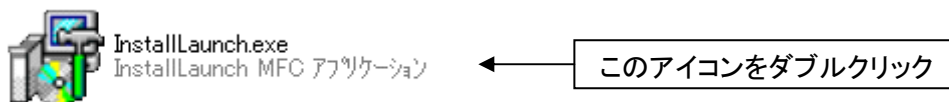
それぞれのインストールは、下記の手順①～ に従って操作します。

手順①から③までは共通です。

①付属のソフトウェアインストールCDをインストールするPCのCDドライブにセットします。

②自動的にセットアップが起動します。

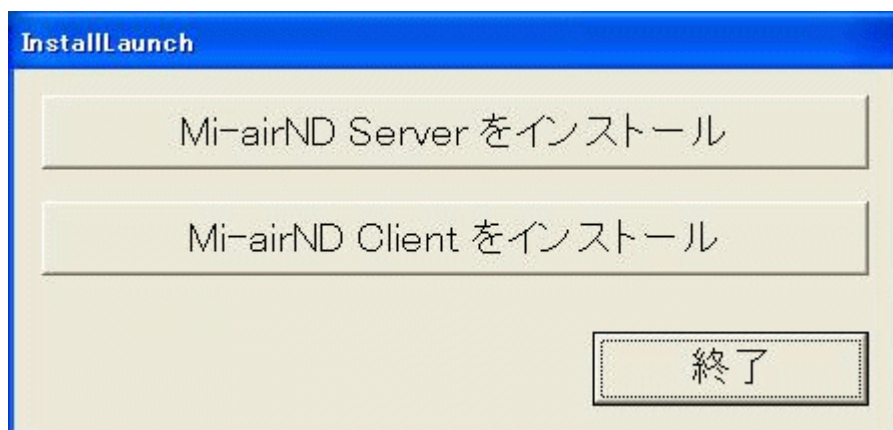
(自動的にセットアップが起動しない場合は、CDドライブ内の InstallLaunch.exe を実行します。)



③インストールするソフトウェアを選択します。

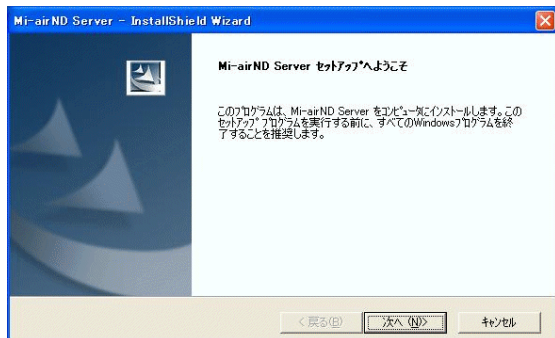
サーバーソフトウェア (『Mi-air ND Server』) をインストールときは、「Mi-airND Serverをインストール」ボタンをクリックします。→ 手順④～⑨を行います。

クライアントソフトウェア (『Mi-air ND Client』) をインストールするときは、「Mi-airND Clientをインストール」ボタンをクリックします。→ 手順⑩～⑮を行います。

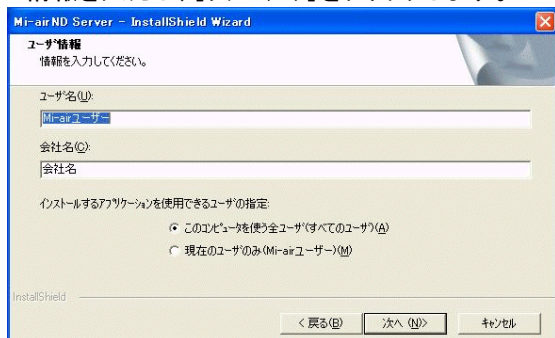


## サーバーソフトウェアインストール手順

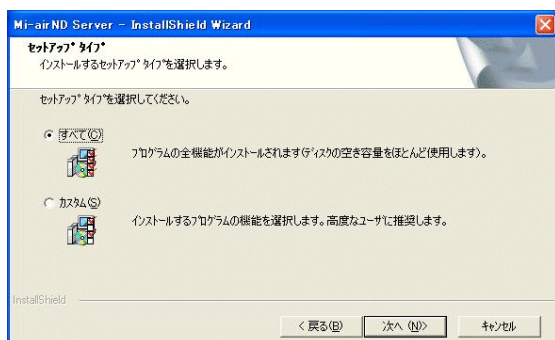
- ④開始画面が表示されるので、[次へ(N)]をクリックします。



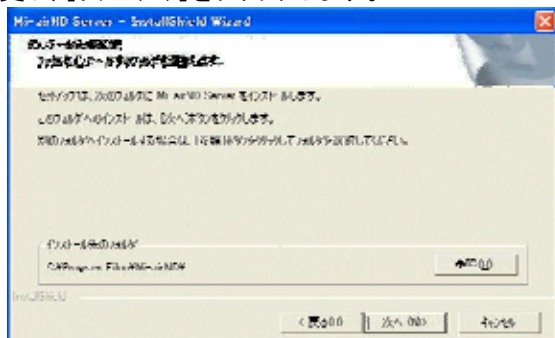
- ⑤ユーザー情報画面が表示されるので、ユーザー情報を入力し、[次へ(N)]をクリックします。



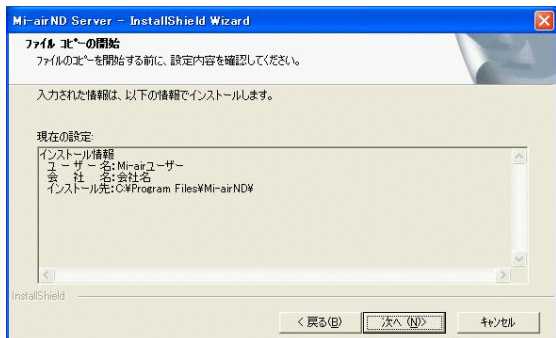
- ⑥インストール種別を選択します。  
[すべて] (⑧へ) 又は、[カスタム] (⑦へ) を選択し  
[次へ(N)]をクリックします。



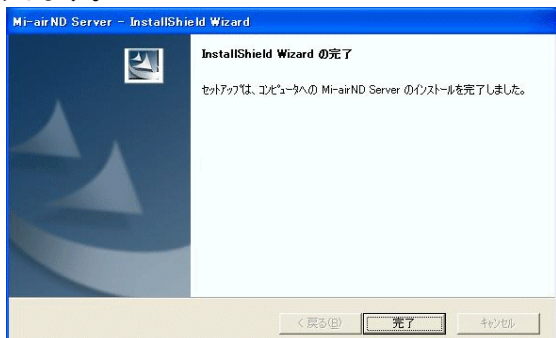
- ⑦[参照ボタン]をクリックしてインストール先を変更し、[次へ(N)]をクリックします。



- ⑧インストール内容の確認です。インストールを行う場合は、「次へ(N)」をクリックします。



- ⑨インストールが完了しました。[完了]をクリックします。

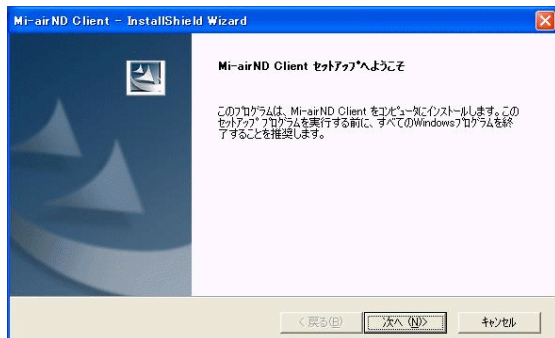


インストール完了後、プログラムグループに項目が追加されます。

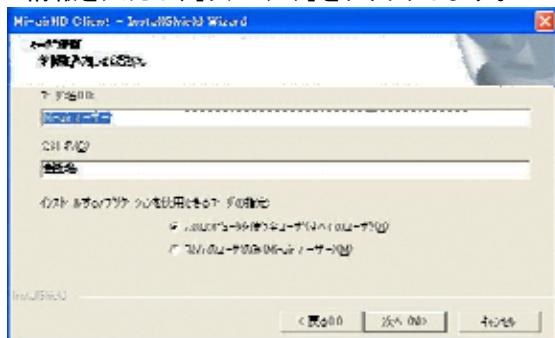


## クライアントソフトウェアインストール手順

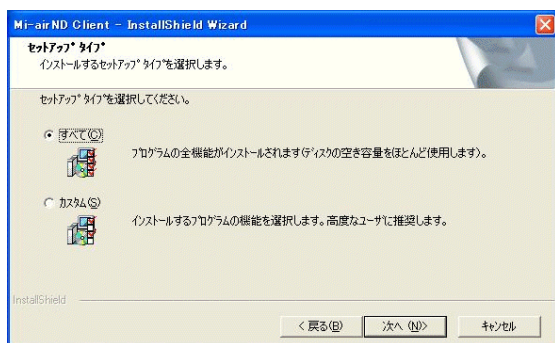
- ⑩開始画面が表示されるので、[次へ(N)]をクリックします。



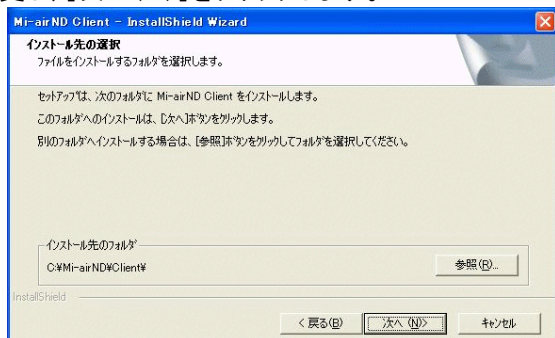
- ⑪ユーザー情報画面が表示されるので、ユーザー情報を入力し、[次へ(N)]をクリックします。



- ⑫インストール種別を選択します。  
[すべて] (⑧へ) 又は、[カスタム] (⑦へ) を選択し  
[次へ(N)]をクリックします。



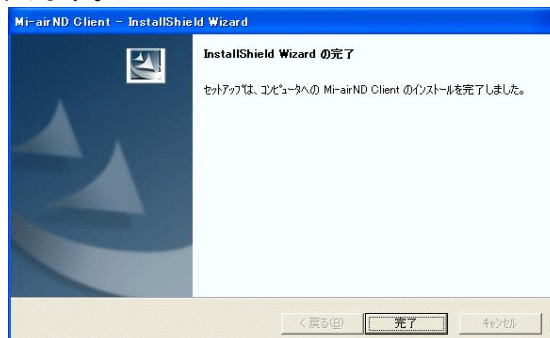
- ⑬[参照ボタン]をクリックしてインストール先を変更し、[次へ(N)]をクリックします。



- ⑭インストール内容の確認です。インストールを行う場合は、「次へ(N)」をクリックします。



- ⑮インストールが完了しました。[完了]をクリックします。



インストール完了後、プログラムグループに項目が追加されます。



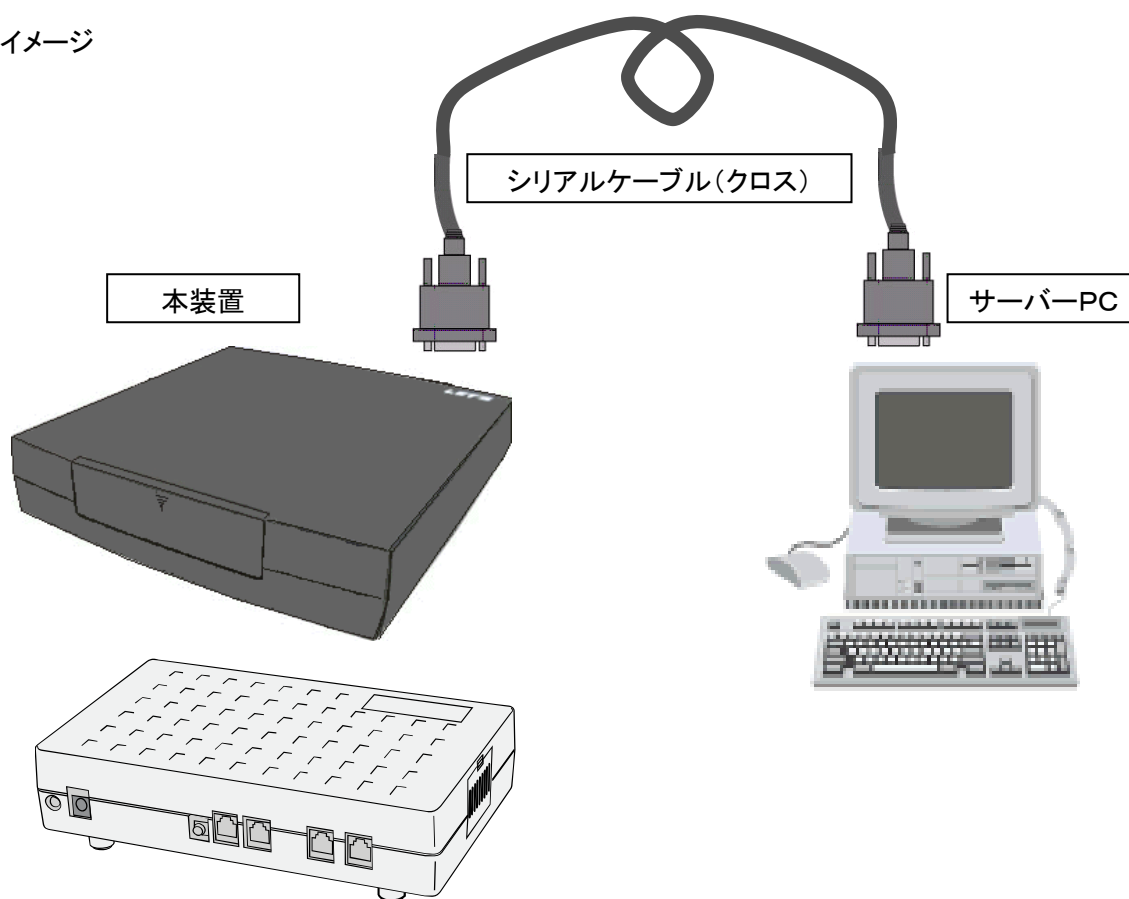
## 2. 接続について

### 2.1 本装置とサーバーPCの接続

本装置とサーバーPCは、シリアルケーブルで接続します。

サーバーPCとは、サーバーソフトウェアをインストールするPCです。

接続イメージ



接続に利用するシリアルケーブルは、クロス結線のものを利用します。

ケーブルの種類にもよりますがあまり長いものは利用しないでください。誤動作の原因となります。

推奨するシリアルケーブル長は1.5mです。

詳しくは、本装置の取扱説明書を参照してください。

※『FSK-MIC-4L』、『FDK-DST 2ch』、『FDK-DST 4ch』にはシリアルケーブル(クロス)が同梱されています。

### ご注意

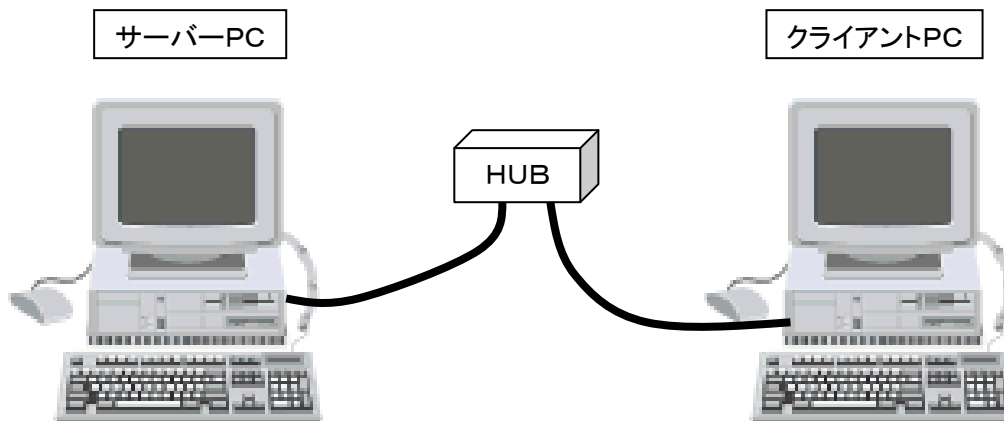
本装置、ケーブル、サーバーPCのそばに、無線機や大型の電源装置などが設置されているとノイズの影響で誤動作の原因となる場合があります。

## 2.2 サーバーPCとクライアントPCの接続

サーバーPCとクライアントPCは、LANを利用して接続されます。

クライアントPCとは、クライアントソフトウェアをインストールPCです。

接続イメージ



本ソフトウェアのネットワーク接続は、クライアントソフトウェアが設定されたサーバーPCのIPアドレスにTCPプロトコルを利用して接続を行います。サーバーPCでは、クライアントからの接続を待ち受けるために固定のIPアドレスを利用する必要があります。

PCにファイヤーウォール機能などがある場合は、ネットワーク通信で利用する通信ポートの制限を解除する必要があります。制限を解除しないとネットワークを利用した通信が行えません。

PC以外にネットワーク通信経路上にポートの制限を行う機器などが設置されている場合には、同様に通信ポートの制限を解除しておく必要があります。



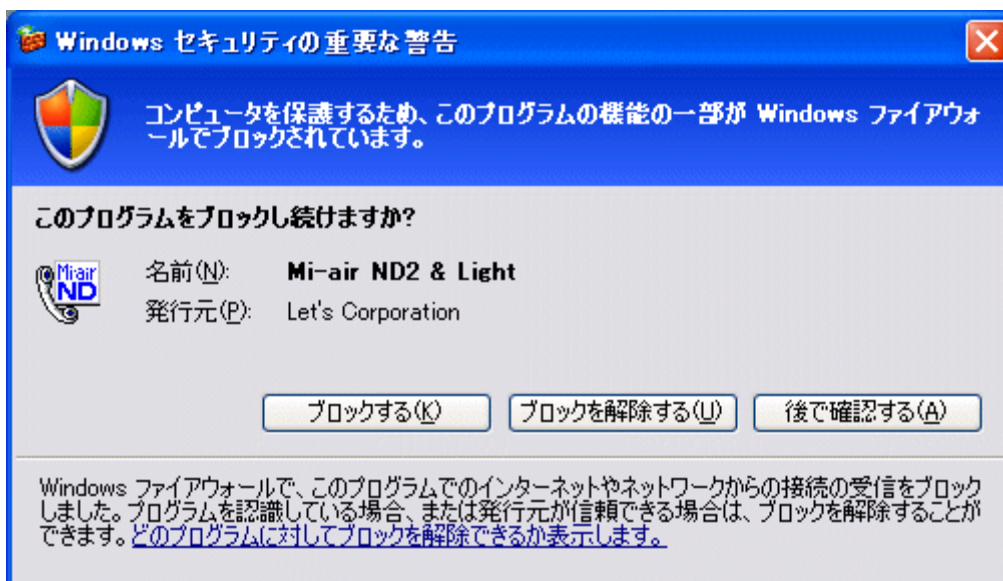
## 2.3 ファイヤーウォール解除について

サーバーPCにおいて、WindowsXPのファイヤーウォール機能の制限を解除する方法は、ソフトウェア起動時に表示される確認メッセージで行うことができます。

WindowsXP以降のVISTA、7においても同様ですが、環境毎に対応方法が異なる場合がありますので、ご注意ください。

### 解除手順

- ①サーバーソフトウェアを起動します。
- ②「Windowsセキュリティの重要な警告」が表示されます。



※画面は WindowsXP のものです。

- ③「ブロックを解除する(U)」ボタンをクリックします。

以上で、サーバーソフトウェアの制限が解除されます。

手順③で、「ブロックを解除する(U)」を選択すると次回以降は、この画面は表示されません。

この画面は、サーバーソフトウェアにてネットワーク通信を行う設定を行った場合にのみ表示されます。

その他のファイヤーウォールソフトウェアを利用している場合等は、それぞれの利用方法において設定を行うようにしてください。

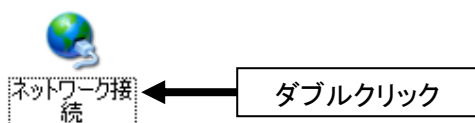
## 2.4 IPアドレスの設定状態を確認する方法について

サーバーPCは、固定のIPアドレスを利用する必要があり、またクライアントソフトウェアではサーバーのIPアドレスを設定する必要があります。

サーバーPCのIPアドレスを確認するには、以下の方法で行います。

### ●確認手順 (WindowsXPの場合)

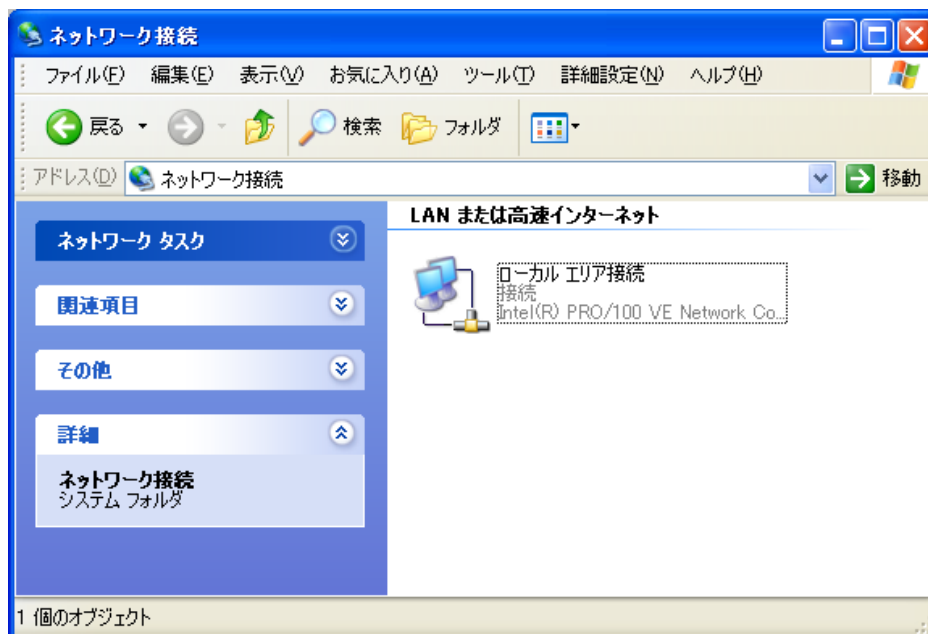
- ①Windows のスタートメニューより、[コントロールパネル]を選択します。
- ②[ネットワーク接続]アイコンをダブルクリックします。



- ③[ネットワーク接続]フォルダが開きます。

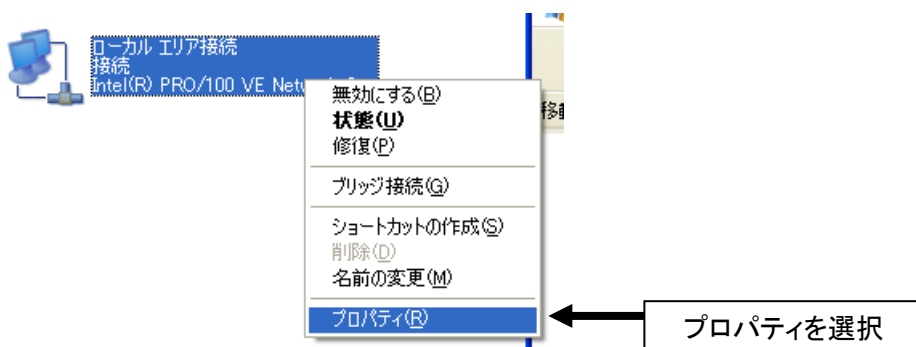
表示されている「ローカルエリア接続」(以降:接続対象)を選択します。

複数表示されている場合には、対象ネットワークの管理者へお問い合わせください。

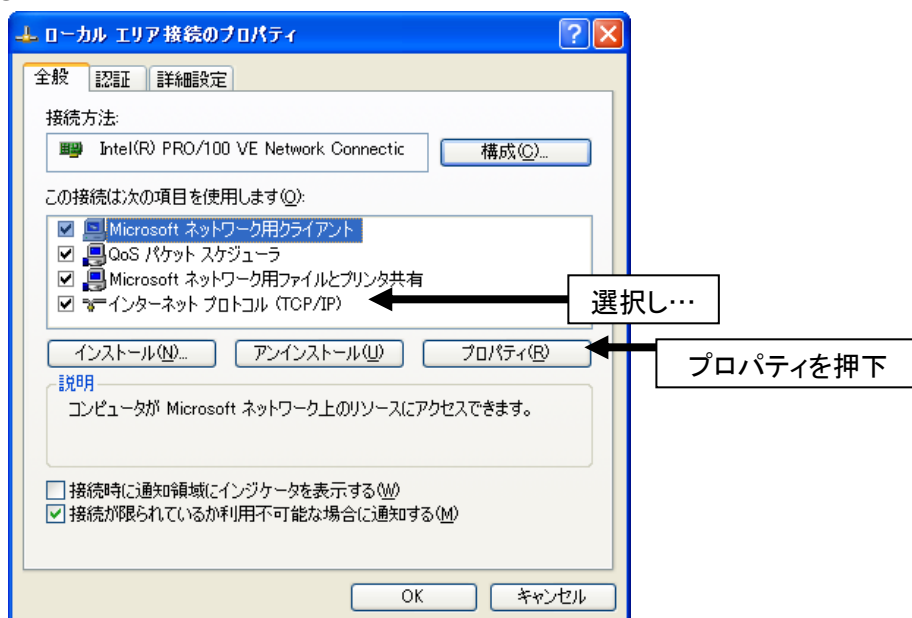


③[ネットワーク接続]フォルダが開きます。

④対象接続のアイコンを右クリックし、ポップアップメニューより[プロパティ]を選択します。



⑤[(対象接続)のプロパティ]ウィンドウが開きます。



[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択し、[プロパティ]ボタンを押下します。

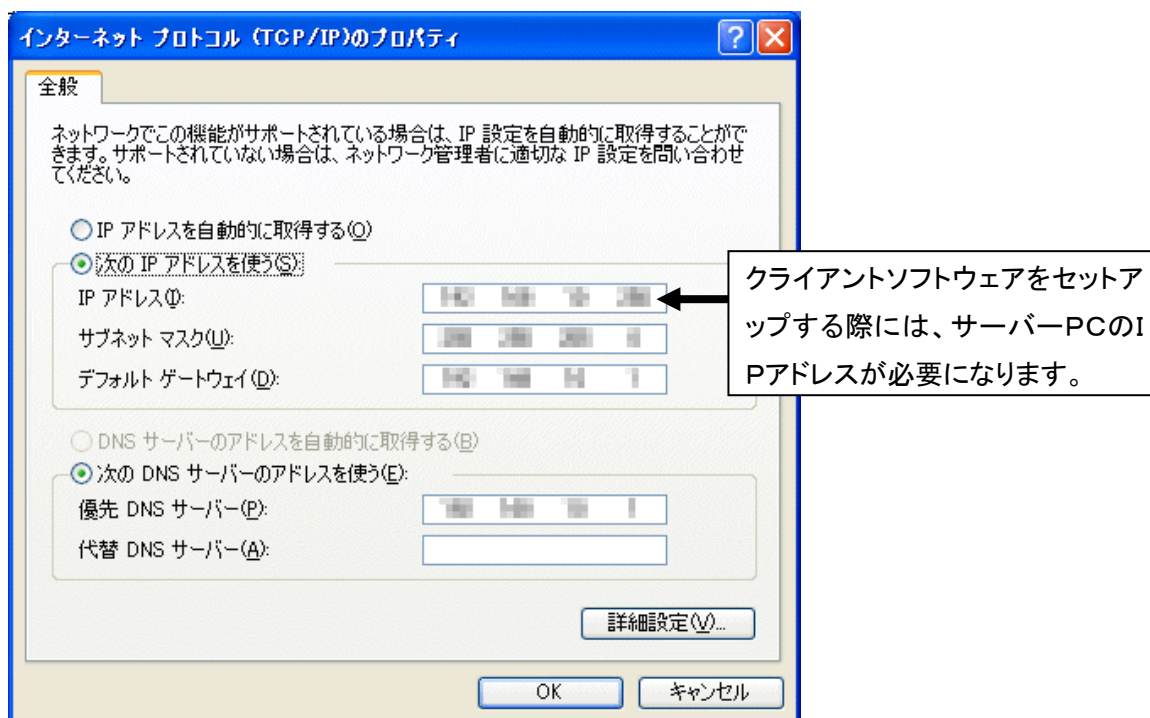
サーバー、クライアントの各ソフトウェアの接続には、「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が必要です。

この項目が表示されていない場合は、追加する必要があります。

追加方法が不明な場合は、ネットワークの管理者へお問い合わせください。

⑥[インターネットプロトコル (TCP/IP)]の設定が表示されます。

「IP アドレス」に表示されている数値が、サーバーPCのIPアドレスとなります。



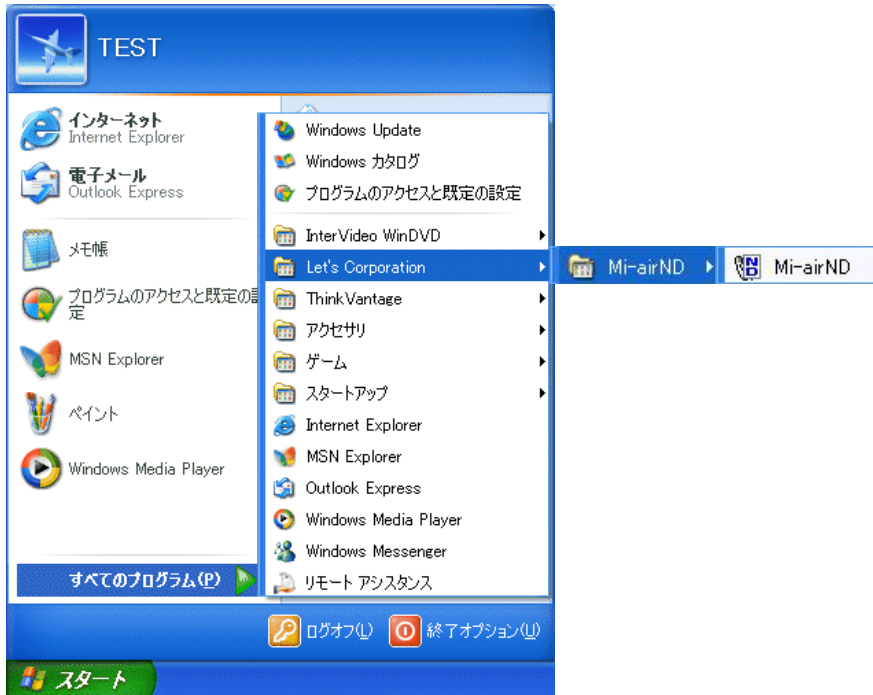
#### ※ご注意

- ・サーバーソフトウェアをインストールするPCは、クライアントからのネットワーク接続を行うため、IPアドレスを固定しておく必要があります。  
IPアドレスが固定されていない場合は、クライアントからのログインが行えなくなるため、運用に支障が発生します。
- ・IPアドレスの固定方法が不明な場合は、対象ネットワークの管理者へお問い合わせください。
- ・ネットワークの設定を変更すると他のネットワーク接続が正しく動作しなくなる可能性があります。設定を変更する際は注意が必要です。

### 3. サーバソフトウェアについて

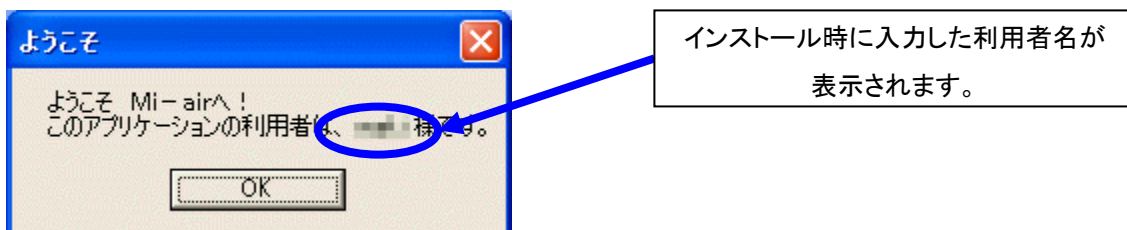
#### 3.1 ソフトウェアの起動について

- ①サーバソフトウェアを起動するときは、プログラムメニューの「Let's Corporation」→「Mi-airND」→「Mi-airND」をクリックします。

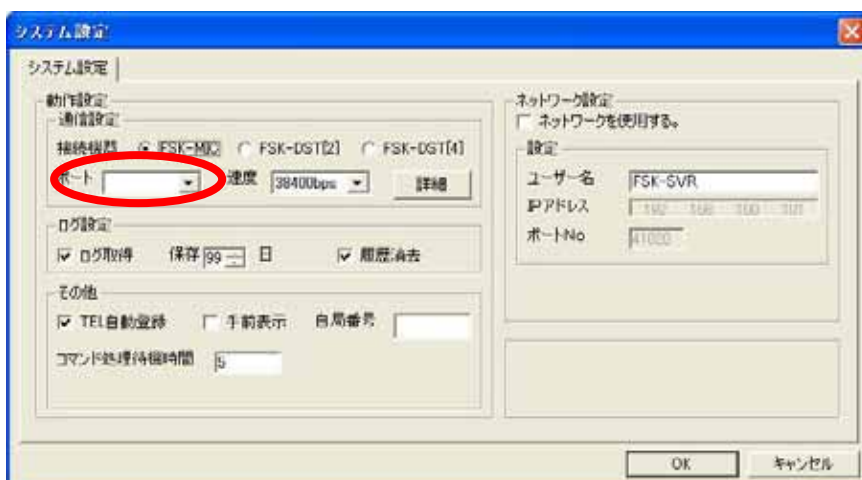


- ②サーバソフトウェアが起動します。

初回起動時のみは、下記のメッセージが表示されます。



また、設定ファイルが存在しない場合には、設定画面が表示されます。  
(初回起動時には必ず表示されます。)



初回起動時には、何も設定が行われていません。

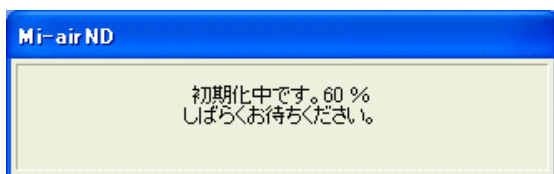
まずは、通信設定でポート番号を設定します。本装置とシリアルケーブルで接続するシリアルポートを設定します。

シリアルポートを設定しないと、この画面を終了することができません。

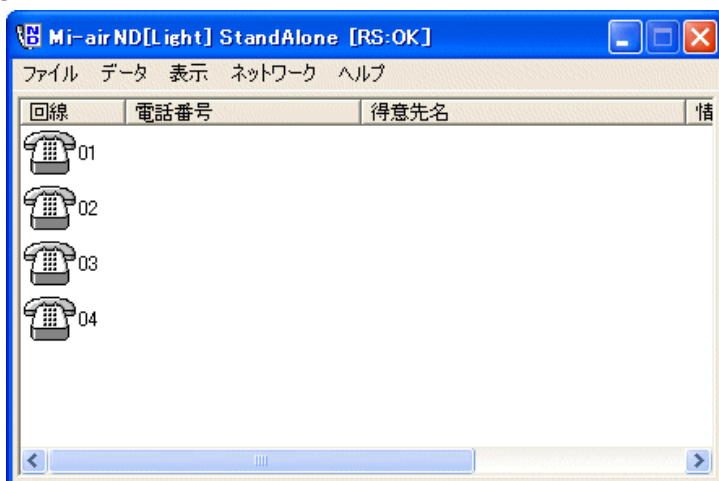
同時に接続する端末も設定します。

設定画面の詳細は、設定画面を参照してください。

③起動時は、データベースファイルのチェックを行うため、下記の画面が表示されます。



④サーバーソフトウェアのメイン画面が表示されます。



### 3.2 ソフトウェアの機能について

#### ①主な機能

サーバーソフトウェアは、本装置と通信を行い、本装置が取得したND情報を画面に表示し、同時にデータベースファイルへの登録を行います。

データベースファイルに登録される情報は、相手情報、通話履歴等です。

クライアントソフトウェアと接続されている場合は、クライアントソフトウェアに対しての情報通知も行います。

#### ②メンテナンス機能

サーバーソフトウェアは、毎日01:00頃に取得情報のメンテナンスを行います。

メンテナンス作業では、取得情報の整合性のチェックや、不要となった情報の消去、保存期間を超えた情報の削除を行います。

設定画面にて「ログ取得」を行っている場合には、サーバーPCにログ情報が蓄積されていきます。

取得された情報は、「保存」で指定された日数間保存され、保存期間を超えるとメンテナンス作業にて消去されます。

設定画面の「履歴消去」がチェックされていると、データベースファイルに保存されている通話履歴情報も保存日数超過分がメンテナンス作業にて消去されます。

回線接続中は、メンテナンス作業を行いません。監視している全回線が開放されるまで、メンテナンス作業の開始を遅延させます。全回線が待機中であることを確認した後、メンテナンス作業を開始します。

サーバーソフトウェアがメンテナンス作業中は、本装置及びクライアントとの接続を強制的に解除します。そのため、メンテナンス中の回線情報は取得が行えません。また、クライアントからの接続要求にも応答しません。メンテナンス作業が終了すると、クライアントからの接続要求を受け付け接続します。

#### ③サーバーとクライアントの関係について

基本的に、クライアントソフトウェアはサーバーソフトウェアからの指示で発着信のポップアップ表示を行います。

クライアント側からサーバー側へ履歴情報取得などの問い合わせがあると、該当の情報をクライアント側へ返却します。

クライアントは、60秒(デフォルト値、設定画面で変更が可能)間隔でサーバーへセルフチェックを行っています。サーバーはセルフチェックに応答し、クライアントではサーバーからのセルフチェックに対しての応答が無いとサーバーとの接続を一旦解放し、再度接続を試みます。

### 3.3 画面について

#### 3.3.1 回線モニタ画面（メイン画面）

回線モニタ画面は、サーバーソフトウェアのメイン画面であり、この画面から本ソフトウェアの機能を利用することができます。



#### ①タイトルバー

Mi-airND [Light]	ソフトウェア名を表示しています。
“StandAlone” 又は “Server”	本ソフトウェアの動作モードを表します。 StandAlone : ネットワーク接続を行わず単体で動作します。 <b>StandAlone [RS:OK]</b> Server : クライアントからの接続を受け付けるモードで動作します。 <b>Server [RS:OK] [U:Port 4102 Client 0]</b> ポート種別とポート番号、接続クライアント数を表示します。
“[RS:??]”	サーバーPCと本装置がシリアルケーブルで正常に接続されているかを表示しています。 “OK”の場合は、本装置との接続が正しく行われています。 “NG”の場合は、本装置との接続に異常があります。 “NG”の場合、通信ポート、シリアルケーブルとの接続、本装置の電源が入っているかなどを確認してください。







②メニュー項目

ファイル データ 表示 ネットワーク ヘルプ

項目	サブ項目	内容		
ファイル	インポート	得意先情報のインポートを行います。		
	設定	本ソフトウェアの設定を行います。		
	終了	本ソフトウェアを終了します。		
データ	得意先情報	得意先情報の入力、修正などを行います。		
	データ修復	データベースファイルの修復を行います。		
	DBチェック	データベースファイルの整合性のチェックを行います。		
表示	回線モニタ	回線モニタの表示方法を変更します。 [大きいアイコン／小さいアイコン]では、表示モニタのアイコンの大きさを変更できます。		
	得意先一覧	データベースに登録されている得意先を一覧表示します。		
	履歴	着信履歴	着信の履歴を日付別で一覧表示します。	
		無応答履歴	無応答(着信はあったものの応答がなかったものなど)の履歴を日付別で一覧表示します。	
		発信履歴	発信の履歴を日付別で一覧表示します。	
	LOG 表示	CSV形式で保存されたログファイルを参照します。		
	通信ログ	通信に関するログを表示します。		
ネットワーク	ログイン・ログアウト	操作することはできません。		
	クライアント	クライアントのログイン状況を参照することができます。 動作モードがサーバーの時のみ有効です。		
ヘルプ	バージョン情報	本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。 弊社のホームページやサポートメールアドレスも表示されます。		

### ③回線モニタ

項目	内容
回線	回線番号が表示されます。 状態により、アイコンが変化します。
	 電話がかかかっていて、番号通知があることを表します。 通話は始まっていません。 情報欄には、ネームディスプレイ(通知がある場合)等の情報が表示されます。
	 電話がかかかっていて、番号が通知されていないことを表します。 通話は始まっていません。
	 着信で、通話が始まっていることを表します。 その他欄には、通話時間が表示されます。
	 発信で、通話が始まっていることを表します。 その他欄には、通話時間が表示されます。
電話番号	発着信などの電話番号が表示されます。 番号非通知の場合は“×××××”と表示されます。
得意先名	得意先名が表示されます。 得意先名が、登録されていないときには電話番号が表示されます。 回線がネームディスプレイ契約を行っている場合は、通知された「ネーム情報」が表示されます。 番号非通知の場合 非通知理由が“P”の場合は「ユーザー拒否」と表示されます。 非通知理由が“O”の場合は「サービス提供不可」と表示されます。 非通知理由が“C”の場合は「公衆電話発信」と表示されます。 非通知理由が“S”の場合は「サービス競合」と表示されます。 非通知理由が“P”, “O”, “C”, “S”以外は「その他」と表示されます。
情報	ネームディスプレイ情報など付加情報を表示します。
その他	呼び出し回数や、通話時間などが表示されます。

### ④最小化、×ボタン

最小化ボタンをクリックすると、ウインドウを最小化します。

×ボタンをクリックすると、ウインドウを非表示にします。

ソフトウェアは終了しません。

### 3.3.2 設定画面

設定画面は、サーバーソフトウェア動作を設定します。



項目	内容	
通信設定	接続機器	接続する装置の種別を「FSK-MIC」、「FSK-DST[2]」、「FSK-DST[4]」の中から選択します。
	ポート(必須)	本装置が接続されているシリアルポートを選択します。 選択できるポートは、COM1～COM20までです。
	速度	ポートの通信速度を設定します。 本装置の設定に合わせて、9600bps、19200bps、38400bps のいずれかを選択します。
	詳細	本装置の台数及び監視回線の設定を行います。
ログ設定	ログ取得	チェックを入れると回線ログを取得します。
	保存	取得したログの保存日数を5～99日で設定します。
	履歴消去	チェックを入れると保存日数を超過した履歴情報を消去します。
その他	TEL自動登録	チェックを入れると新規の電話番号を自動的に登録します。
	手前表示	チェックを入れると常に手前表示になります。
	自局番号(必須)	運用する地域の市外局番を設定します。
	コマンド処理待機時間	変更しないで下さい。
ネットワークを使用する	クライアントとのネットワーク通信を行う場合にチェックします。 チェックすると、ネットワークの通信ポートをオープンし、クライアントから接続が可能になります。	
アドレス設定	ユーザー名	ネットワークコンピュータ名が表示されます。 半角24字以内で変更することができます。
	サーバーアドレス	PCのIPアドレスが表示されます。※変更することはできません。
	ポートNo	クライアントがネットワーク経由で接続するポート番号を指定します。 クライアントでも同様のポート番号を指定します。 通信ポート番号を1025～65535で設定します。 通信ポート番号は、他のソフトウェアと競合しない番号を設定してください。 通信ポートが他と競合すると誤動作の原因となります。

詳細設定画面は、詳細ボタンの押下時に表示されます。

NDAアダプタの接続台数及び、監視回線を設定します。

接続詳細設定	
NDA接続数	1 台
01~04	
モニタ回線	01 02 03 04
	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
OK キャンセル	

項目	内容
NDA接続数	本装置の接続台数を指定します。 接続する装置によって最大接続台数が異なります。 FSK-MIC×4は、最大7台(28チャンネル)まで接続することができます。 FSK-DST 2ch及びFSK-DST 4chは、最大10台(2ch:20ch、4ch40ch)まで接続することができます。 接続台数を増やすと監視回線項目も増えていきます。 接続台数が1台の時は、「01~04」の項目が表示されます。 接続台数が2台の時は、「01~04」と「05~08」の項目が表示されます。
通信間隔	使用しません。
モニタ回線	監視する回線番号にチェックをつけます。 チェックを外すと対象回線は監視されません。
メンバーズ	対象回線がメンバーズ回線の場合にチェックをつけます。 メンバーズ貝瀬の場合は、外線発信時(メンバー回線以外への発信時)先頭に‘0’が付加されるので、先頭の‘0’を取り除いて表示を行うようにします。

OKボタンを押下すると設定を保存して終了します。

キャンセルボタンを押下すると設定を保存せずに終了します。

### 3.3.3 インポート

#### 3.3.3.1 インポート設定

インポート画面では、テキストベースのファイルから顧客情報のインポートを行うことができます。閉じるボタン又は×ボタンを押下するとインポート画面を終了します。



#### インポートファイルについて

インポートファイルは、他のソフトウェアなどで作成されるエクスポートファイルを利用することができます。

本ソフトウェアでのインポートは、CSVファイル(カンマ区切りテキストファイル)又は、TXTファイル(テキストファイル)に対応しています。

他のソフトウェアから情報をエクスポートする場合は、対象のソフトウェアマニュアルを参照してください。

※エクスポートファイルの作成された状況によっては、本ソフトウェアのインポート処理が対応できてない場合もあります。このような場合は、弊社までご連絡ください。

※インポートファイルの作成方法によって1行目のプレビューに表示される内容は異なります。

※インポートファイルのプレビュー内容を確認して作業を行うようにしてください。

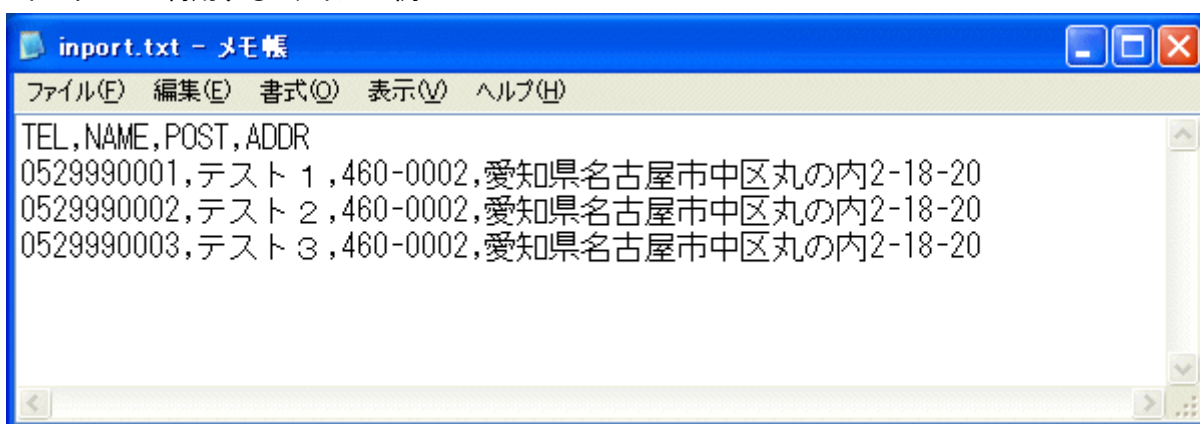
※マイクロソフトEXCELにてCSVファイルを作成した場合に、電話番号情報の先頭の“0”が付与されない場合があります。このような場合には、マイクロソフトEXCELの該当フィールドの設定を文字列に変更後CSVファイルの作成を行うようにしてください。

#### インポート可能なファイルの条件

- ・テキストで作成されている。
- ・各情報(フィールド)が、「カンマ」又は「タブ」で区切られている。
- ・各行(レコード)が、改行されている。
- ・全ての行(レコード)で情報数(フィールド)が同じになっている。
- ・ファイルの拡張子が、「CSV」、「TXT」になっている。

上記条件を満たしていない場合は、インポート中にエラーが発生し正しくインポートすることができない場合があります。

#### インポートで利用するファイルの例



テキストファイルを「メモ帳」で開いている状態です。

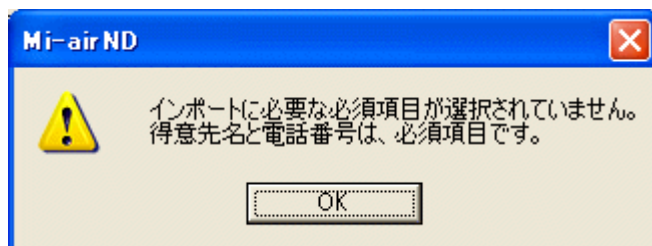
画面内容の説明

項目	内容		
①	インポートするファイルを選択します。		
②	インポートするファイルを編集のためテキストエディタで開きます。		
③	インポートするファイルの1行目のプレビューが表示されます。 ここを見て、インポート項目の設定を行います。		
④	インポート時の動作を設定します。		
	既にデータが存在する場合	既に同じデータが存在した場合の動作を選択します。 データは、電話番号を基準としています。電話番号が同じ場合は、同じデータとして認識されます。 確認: 確認ウインドウを表示します。 確認ウインドウで上書きか未処理を選択します。 上書き: 無条件に上書きを行います。 未処理: 対象データのインポートを行いません。	
	データがオーバーフローした場合	インポートするデータ長が、対象のデータ長をオーバーした場合の動作を選択します。 確認: 確認ウインドウを表示します。 確認ウインドウでカットか処理中止を選択します。 カット: 格納できるサイズに切り詰めて登録します。 処理中止: インポートを中止します。	
	データエラーが発生した場合	データエラー(数字領域に文字など)が発生した場合の処理を選択します。 確認: 確認ウインドウを表示します。 確認ウインドウで続行か処理中止を選択します。 続行: 対象箇所をスキップして続行します。 処理中止: インポートを中止します。	
	1行目を無視する	チェックをつけると、インポートファイルの1行目のデータを読み込みません。 1行目がプレビュー行として設定されている場合に、チェックします。	
	データの区切り文字	各情報の区切り文字を“カンマ”又は“タブ”から選択します。	
⑤	インポートデータするデータを本ソフトウェアが管理する場所へ格納するための関連づけを行います。 1行目のプレビューで表示されている項目の順番通りにリストAからリストBに項目を移動します。		
	インポート可能項目	データ長(バイト)	備考
	登録番号	20	インポート項目に存在しない場合、内部的に自動追加されます。
	ふりがな	100	
	得意先名	100	必須項目
	担当者	50	
	部署	100	
	電話番号	20	電話番号のみ必須項目
	電話番号2		電話番号2～5、FAX番号は必須ではありません
	電話番号3		全角文字の場合半角に変換します。
	電話番号4		ハイフンやカッコ、スペースは省かれます。
電話番号5			
FAX番号			
国/地域	40		

	郵便番号	9	全角文字の場合半角に変換します ハイフンは含まれます
	都道府県	40	
	住所1	100	
	住所2	100	
	ホームページ	100	
	Eメール	100	
	除外	インポートファイルにある項目を読み込まない場合に選択します。 除外を選択したフィールドはインポートしません。	
⑥	インポートを開始する場合に押下します。		
⑦	インポートを中止する場合に押下します。		
⑧	インポートの状況を表示します。		

※「電話番号」と「得意先名」は、必須項目となるため、省略することはできません。

「電話番号」と「得意先名」を選択せずにインポートを行うと以下のエラーメッセージが表示されます。



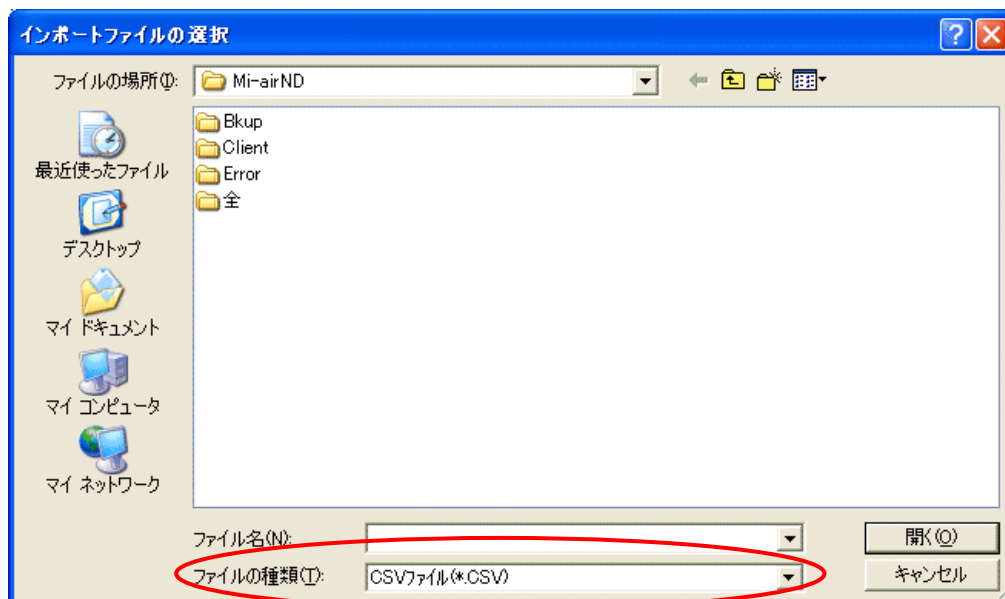
### 3. 3. 3. 2 インポート手順

① **ファイルの選択** ボタンをクリックします。

②ファイルを選択する画面が表示されます。

インポートファイルが保存されている場所を選択します。

デフォルトでは、CSVファイルが選択されています。テキストファイルを選択する場合は、ファイルの種類を変更します。

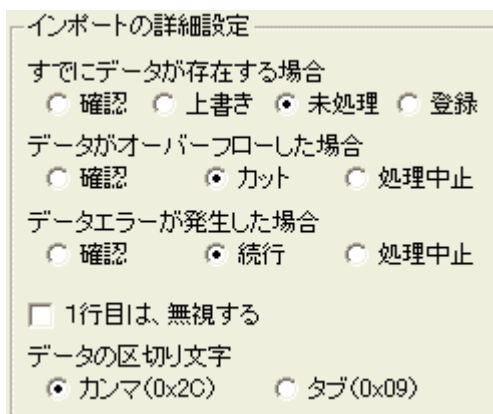




- ③ファイルを選択して[開く]ボタンをクリックします。
- ④ファイルを開くとファイル名と1行目のプレビューが表示されます。



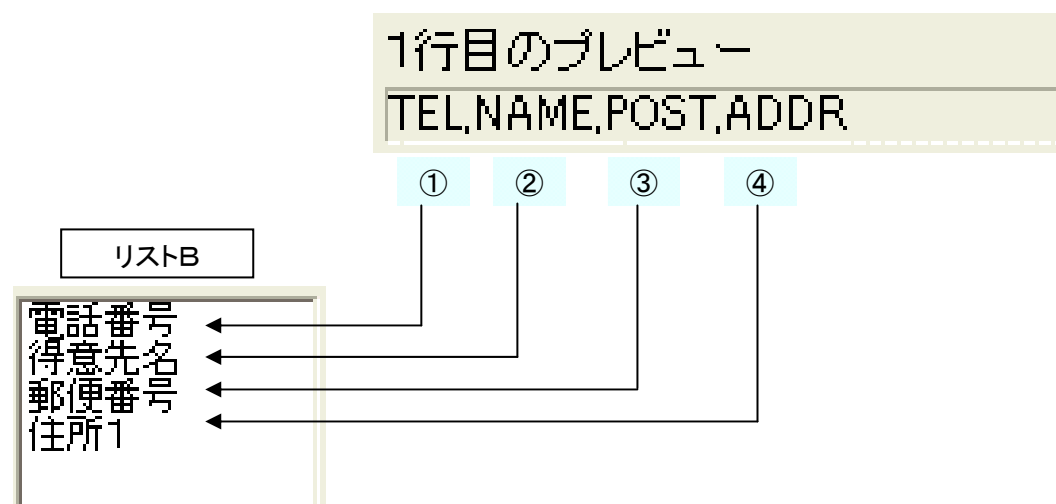
- ⑤インポートの詳細を設定します。



各項目を読み込む内容に合わせて設定します。

- ⑥インポートの項目を設定します。

インポート項目を選択するときは、1行目のプレビューを参照しながら選択します。



リストBにインポート項目を選択した例

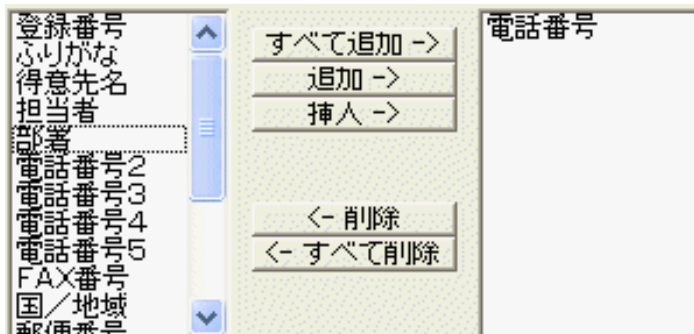
※インポートを行う場合、電話番号と得意先名は、必須項目です。

- ⑥-1 読み込んだ電話番号(短縮)情報(CSVファイル)のプレビューで1つ目の項目を確認します。



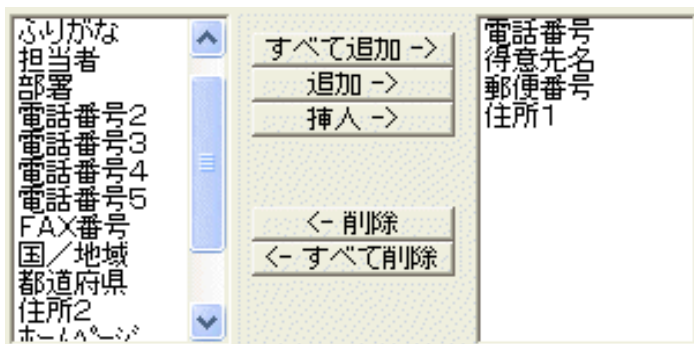
⑥-2 1つ目の項目は電話番号に該当するので、リストA内の「電話番号」を選択し、**追加 ->** ボタンをクリックします。

⑥-3 リストAからリストBに「電話番号」が移動します。



同じ手順で他の項目も選択し、リストAからリストBへ追加していきます。

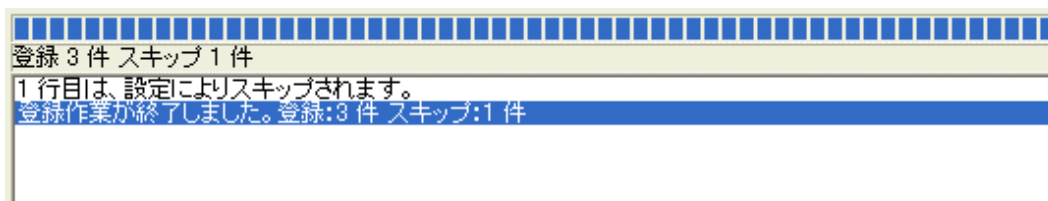
⑥-4 1行目のプレビューにある項目を全てリストAからリストBへ移動します。



⑦インポートの項目の設定が完了したら、**インポート開始** ボタンをクリックします。

⑧インポートが開始されます。

⑨インポートが終了すると、結果が表示されます。



上図では、3件を処理し、3件の登録が完了したことを表します。

「1行目は、無視する」にチェックを入れていたため処理がスキップされています。

⑩終了するときは、**閉じる** ボタンをクリックします。

⑪インポートされた情報は、得意先情報や得意先一覧ウインドウで確認することができます。

### 得意先情報ウインドウ

### 得意先一覧ウインドウ

得意先名	TEL番号	登録番号	登録日	更新日
☺ テスト3	0529990003	20080228165753...	08/02/28 16:57:53	08/02/28 16:57:53
☺ テスト2	0529990002	20080228165753...	08/02/28 16:57:53	08/02/28 16:57:53
☺ テスト1	0529990001	20080228165753...	08/02/28 16:57:53	08/02/28 16:57:53

### 3.3.4 得意先情報画面

得意先情報画面では、登録されている得意先情報を表示します。

また、得意先毎の通話履歴を表示することもできます。

#### 3.3.4.1 得意先情報

得意先情報では、登録されている得意先情報の詳細を表示します。

新規の追加や、登録情報の編集、削除を行うことができます。

得意先情報1件に対し、電話番号情報(担当者名、部署、役職メールアドレス、FAX番号)を5つまで保持することができます。

得意先情報

得意先情報 | 履歴一覧 | 情報 | 備考

① メニュー 参照モード

② シリアルNo 0000001 更新日 2008/06/19 9:59:54 追加日 2006/03/07

③ 得意先情報

ふりがな れっつこーほれーしょん 設立 1985/01/16 A

得意先 株式会社レッツコーポレーション

名前 後藤 公 男性 女性 肩書 代表取締役社長

電話番号	担当者	部署	役職	Eメール	FAX番号
0522016230	担当1	部署1	役職1	tantou1@let...	0522015050
0522016231	担当2	部署2	役職2	tantou2@let...	
0522016232	担当3	部署3	役職3	tantou3@let...	
0522016233	担当4	部署4	役職4	tantou4@let...	
0522016234	担当5	部署5	役職5	tantou5@let...	

④ 所在地情報

国/地域 日本 住所1 名古屋市中区丸の内2-18-20

郵便番号 460-0002 住所2 坂長ビル4F


都道府県 愛知県

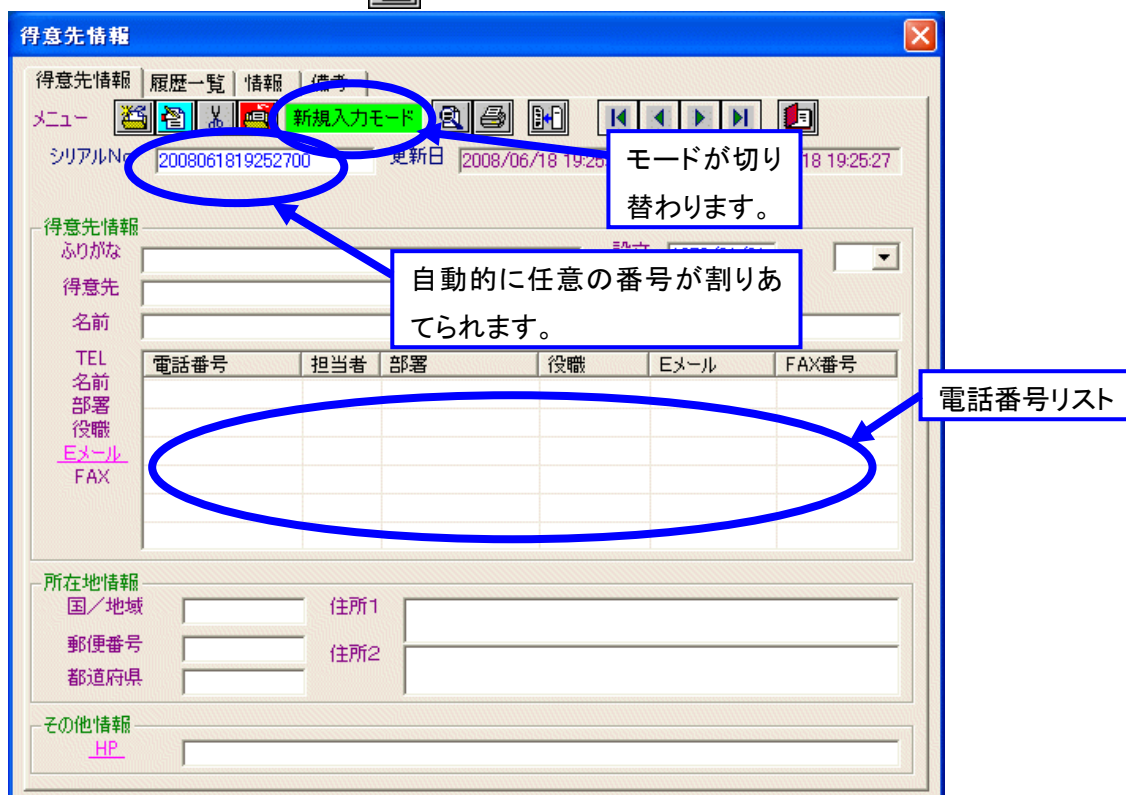
⑤ その他情報

HP www.lets-co.co.jp

## 画面内容の説明

項目	内容		
①	メニュー		
		新規に得意先情報を追加します。	
		登録されている得意先情報を編集します。	
		登録されている得意先情報を削除します。	
		新規又は編集した得意先情報を登録(保存)します。	
		新規登録及び編集モードの際には、アイコンの表示が変わります。	
		得意先情報をキーワードから検索します。	
		表示されている得意先情報を印刷します。	
		得意先情報をマージします。	
		最後に登録された得意先情報へ移動します。	
		一つ前に登録されている得意先情報へ移動します。	
		次に登録されている得意先情報へ移動します。	
		始めに登録された得意先情報へ移動します。	
		通話履歴を表示します。	
②	シリアルナンバー	シリアルナンバーを半角20文字までで入力します。 未入力の場合は、システムが任意の数字を設定します。	
	更新日	情報が最後に更新された日付を表示します。	
	登録日	情報が登録された日付を表示します。	
③	ふりがな	得意先のふりがなを全角25文字までで入力します。	
	設立	得意先会社が設立した日付をYYYY/MM/DDの形式で入力します。 未入力の場合は、1790/01/01 と表示されます。	
	ランク	A, B, C, D, E, Zの任意の値を選択します。	
	得意先	得意先名を全角25文字までで入力します。	
	名前	得意先の代表者名を全角10文字までで入力します。	
	性別	代表者の性別を男性又は女性から選択します。	
	肩書	代表者の肩書きを全角10文字までで入力します。	
	TEL, 名前, 部署, 役職, Eメール, FAXは、最大5個まで登録することができます。		
		TEL	電話番号を半角数字30文字までで入力します。
		名前	名前を全角25文字までで入力します。
		部署	部署を全角50文字までで入力します。
	役職	役職を全角10文字までで入力します。	
	Eメール	Eメールアドレスを半角50文字までで入力します。	
	FAX	電話番号を半角数字30文字までで入力します。	
④	国/地域	国または地域を全角25文字までで入力します。	
	郵便番号	郵便番号を半角10文字以内で入力します。	
	都道府県	都道府県を全角25文字以内で入力します。	
	住所1	住所1を全角50文字以内で入力します。	
	住所2	住所2を全角50文字以内で入力します。	
⑤	HP	ホームページアドレスを半角10文字以内で入力します。	

3. 3. 4. 1. 1 得意先情報を新たに追加するには  
 得意先情報を追加する場合は、 をクリックします。




新規入力モードに切り替わります。

シリアルNoには、任意の数字が移動的に割り当てられます。

入力に必要な項目は、得意先名と電話番号です。

情報を登録するには、 をクリックします。


 をクリックしないと情報が保存されませんので、注意して下さい。

電話番号等を追加するには

- ①電話番号リスト内でマウスのダブルクリックを行います。
- ②電話番号入力画面が表示されます。

- ③必要項目を入力します。(電話番号は、入力必須項目です。)
- ④OKボタンを押下します。

### 3. 3. 4. 1. 2 すでに登録されている得意先情報を編集するには

得意先情報を編集する場合は、編集したい情報を表示し、 をクリックします。




電話番号	担当者	部署	役職	Eメール	FAX番号
0522016230	担当1	部署1	役職1	tantou1@let...	0522015050
0522016231	担当2	部署2	役職2	tantou2@let...	
0522016232	担当3	部署3	役職3	tantou3@let...	
0522016233	担当4	部署4	役職4	tantou4@let...	
0522016234	担当5	部署5	役職5	tantou5@let...	

編集モードに切り替わります。

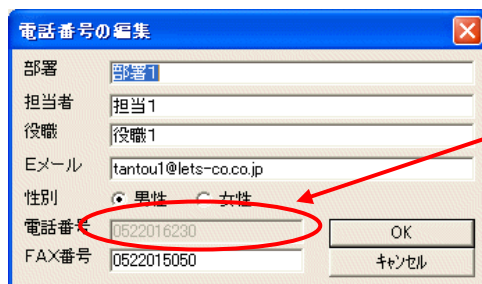
電話番号の1件目は変更することができません。

情報を登録するには、 をクリックします。

 をクリックしないと情報が保存されませんので、注意して下さい。

電話番号等を編集するには


- ①電話番号リスト内で編集したい項目を選択しマウスのダブルクリックを行います。
- ②電話番号編集画面が表示されます。

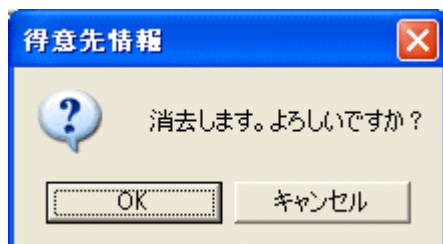


1件目の電話番号は変更できないように表示が変わります。  
2件目以降の電話番号は変更することができます。

- ③必要項目を入力します。(電話番号は、入力必須項目です。)
- ④OKボタンを押下します。

### 3. 3. 4. 1. 3 得意先情報を削除するには


得意先情報を削除する場合は、削除したい情報を表示し、 をクリックします。

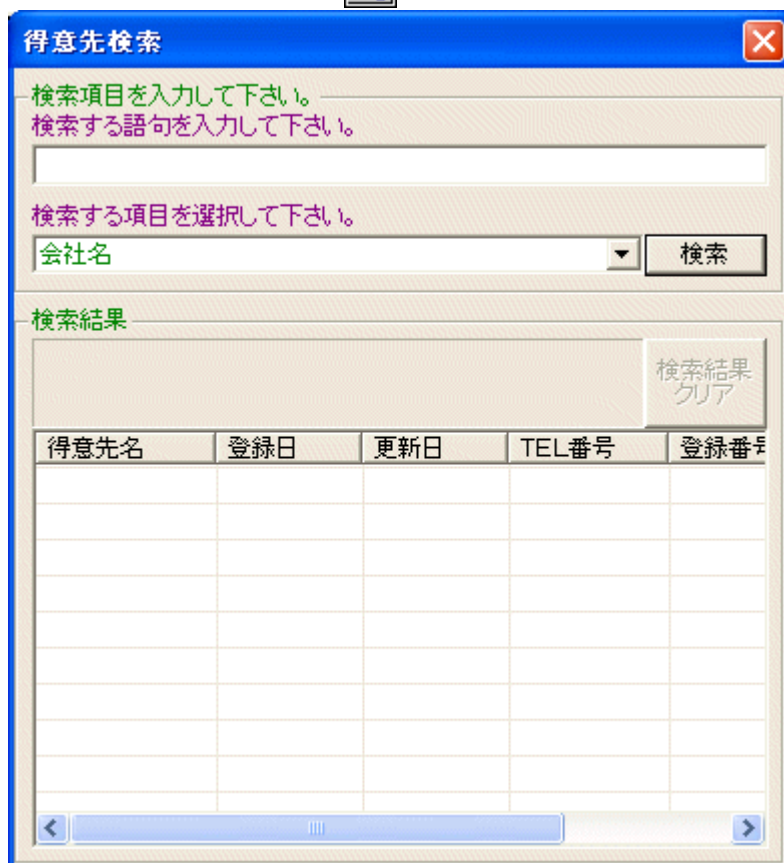


削除確認メッセージが表示されます。

OKボタンを押下すると得意先情報が削除されます。

### 3. 3. 4. 1. 4 得意先情報を検索するには

得意先情報を検索するには、 をクリックします。



検索ウィンドウが表示されます。

検索語句を入力し、検索項目を選択します。

検索ボタンを押下すると、検索を行います。



検索項目は、リストの中から選択します。

検索する項目を選択して下さい。

会社名

- 会社名
- 電話番号
- FAX番号
- 業種
- 代表者
- 担当者
- 郵便番号
- 都道府県
- 住所1
- 住所2
- ホームページ
- Eメール
- 登録番号
- 登録日
- 更新日

検索語句を入力し、検索ボタンを押下します。

検索項目を入力して下さい。

検索する語句を入力して下さい。

れっつ

検索する項目を選択して下さい。

会社名

検索

検索はあいまい検索で行われますので、一部の語句でも検索が可能です。

検索結果が表示されます。

項目をダブルクリックすると得意先情報画面を開きます。

得意先検索

検索項目を入力して下さい。

検索する語句を入力して下さい。

れっつ

検索する項目を選択して下さい。

会社名

検索


検索結果

"れっつ" は、4723 件中 3 件 見つかりました。

検索結果  
クリア

得意先名	登録日	更新日	TEL番号	登録番号
😊 (株)レッツコ...	2006/03/0...	2006/03/0...	0335460889	0000003
😊 株式会社レ...	2006/03/0...	2008/06/1...	0522016230	0000001
😊 イーレッツ...	2006/03/0...	2006/03/0...	0522021102	0000002

### 3. 3. 4. 1. 5 得意先情報の結合(マージ)

得意先情報を他の情報と結合する場合は、結合元情報を表示し、 をクリックします。

結合では、結合元の電話番号、担当者、部署、役職、Eメール、FAX番号のみを結合先の情報へ追加します。

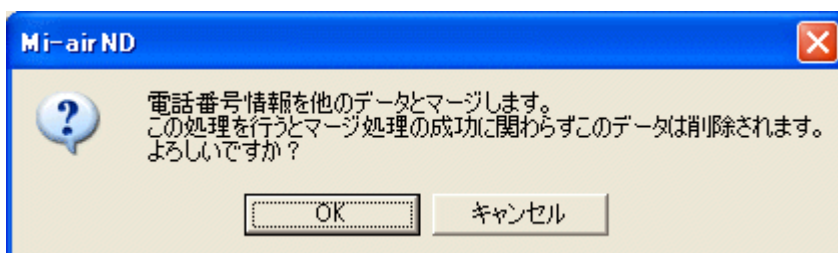
その他の情報は、結合されません。

また、結合処理を行うと結合元の情報は削除されます。

#### 結合手順

①確認メッセージが表示されます。

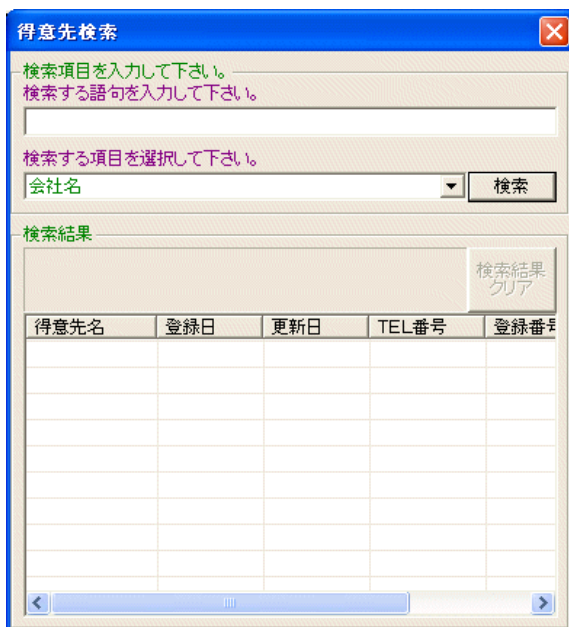
OKボタンを押下すると処理が継続されます。



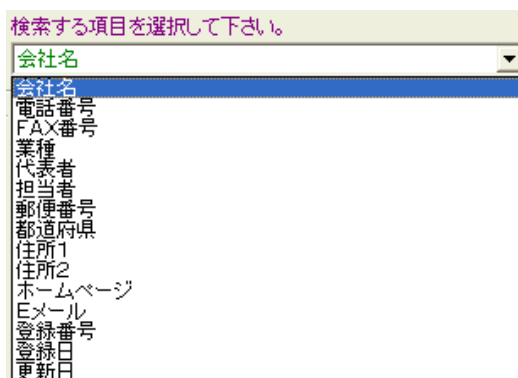
②結合先の情報を検索します。

結合先の検索用に検索ウインドウが表示されるので、検索項目を入力して検索を行います。

検索は、検索項目を選択し、検索語句を入力し、検索ボタンを押下します。



検索項目は用意されたリスト項目から選択します。



③結合先の検索結果が表示されるので、結合先の項目をマウスでダブルクリックします。

得意先検索

検索項目を入力して下さい。  
検索する語句を入力して下さい。

マージ先

検索する項目を選択して下さい。

会社名

検索

検索結果

“マージ先”は、  
4723 件中 1 件 見つかりました。

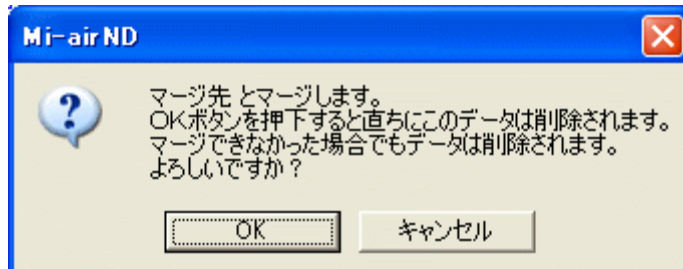
検索結果  
クリア

得意先名	登録日	更新日	TEL番号	登録番号
マージ先	2008/06/0...	2008/06/1...	09000080098	2008060

④結合処理の確認が表示されます。

結合処理を行うと結合元情報が削除されるので、注意して下さい。

OKボタンを押下すると結合処理が行われます。



⑤情報が結合されます。

得意先情報

得意先情報 | 履歴一覧 | 情報 | 備考

メニュー 参照モード

シリアルNo 2008060316263708 更新日 2008/06/19 16:08:26 追加日 2008/06/03 16:26:37

得意先情報

ふりがな  設立 1970/01/01 A

得意先 マージ先

名前   男性  女性 肩書

TEL	電話番号	担当者	部署	役職	Eメール	FAX番号
名前	09000080098					
部署	09000080097					
役職						
Eメール						
FAX						

所在地情報

国/地域  住所1

郵便番号  住所2

都道府県

その他情報

HP

情報が結合され表示されます。

### 3. 3. 4. 2

履歴一覧では、得意先の通話履歴の一覧を表示します。

履歴の修正や追加、削除などを行うことができます。

履歴情報は、最大1,000件までしか表示することができません。

情報は、最新のものから表示されます。

The screenshot shows a software window titled '得意先情報' (Customer Information) with a close button in the top right. The window has a tabbed interface with '得意先情報' (Customer Information), '履歴一覧' (History List), '情報' (Information), and '備考' (Remarks) tabs. The '履歴一覧' tab is active, displaying a table of call history for the customer '株式会社レッツコーポレーション' (Retsu Corporation). The table has columns for 'タイトル' (Title), '内容' (Content), '重要度' (Priority), '発信者番号' (Sender Number), '受付日付' (Reception Date), and '開始時間' (Start Time). The table contains 14 rows of call records, all with priority 'A' and sender number '0522016230'. A message at the bottom of the window states: '履歴情報は、1000件までしか表示できません。' (Call history information can only display up to 1000 items).

タイトル	内容	重要度	発信者番号	受付日付	開始時間
<<<2008/04/18 18:10:14 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:10:14
<<<2008/04/18 18:10:14 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:10:14
<<<2008/04/18 18:10:13 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:10:13
<<<2008/04/18 18:09:51 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:09:51
<<<2008/04/18 18:09:51 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:09:51
<<<2008/04/18 18:09:51 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:09:51
<<<2008/04/18 18:09:50 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:09:50
<<<2008/04/18 18:09:50 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:09:50
<<<2008/04/18 18:09:50 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:09:50
<<<2008/04/18 18:09:50 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:09:50
<<<2008/04/18 18:09:49 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:09:49
<<<2008/04/18 18:09:49 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:09:49
<<<2008/04/18 18:02:22 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:02:22
<<<2008/04/18 18:02:19 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:02:19
<<<2008/04/18 18:02:16 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:02:16
<<<2008/04/18 18:02:14 受付>...	問合せ	A	0522016230	2008/04/18	18:02:14

#### 操作メニュー



新たに履歴情報を追加します。



登録されている履歴情報を編集します。



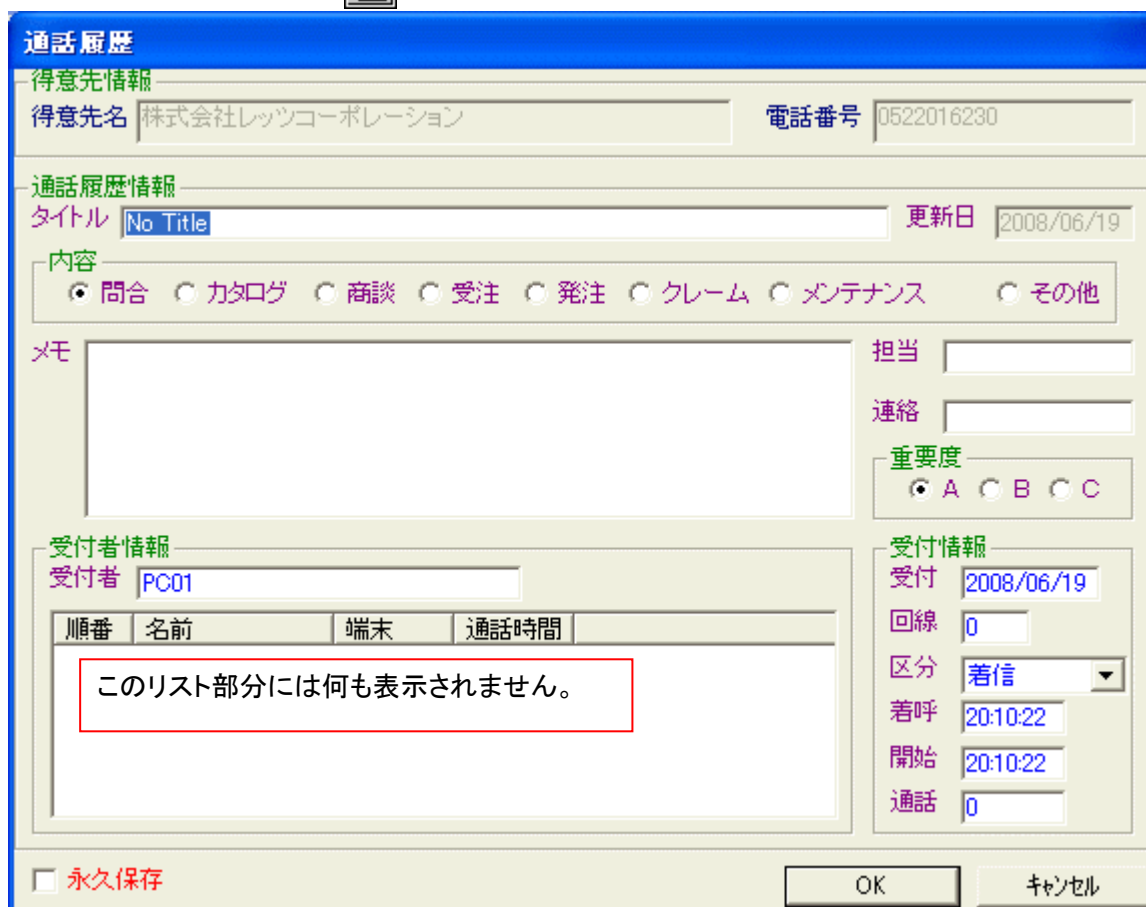
登録されている履歴情報を削除します。



履歴情報の一覧を印刷します。

### 3. 3. 4. 2. 1 履歴情報の追加

履歴情報の追加を行うには、 ボタンをクリックします。



順番	名前	端末	通話時間
このリスト部分には何も表示されません。			

履歴情報画面が表示されます。

タイトルが初期表示“No Title”または、空欄の場合は登録することができません。

その他必須入力項目はありません。

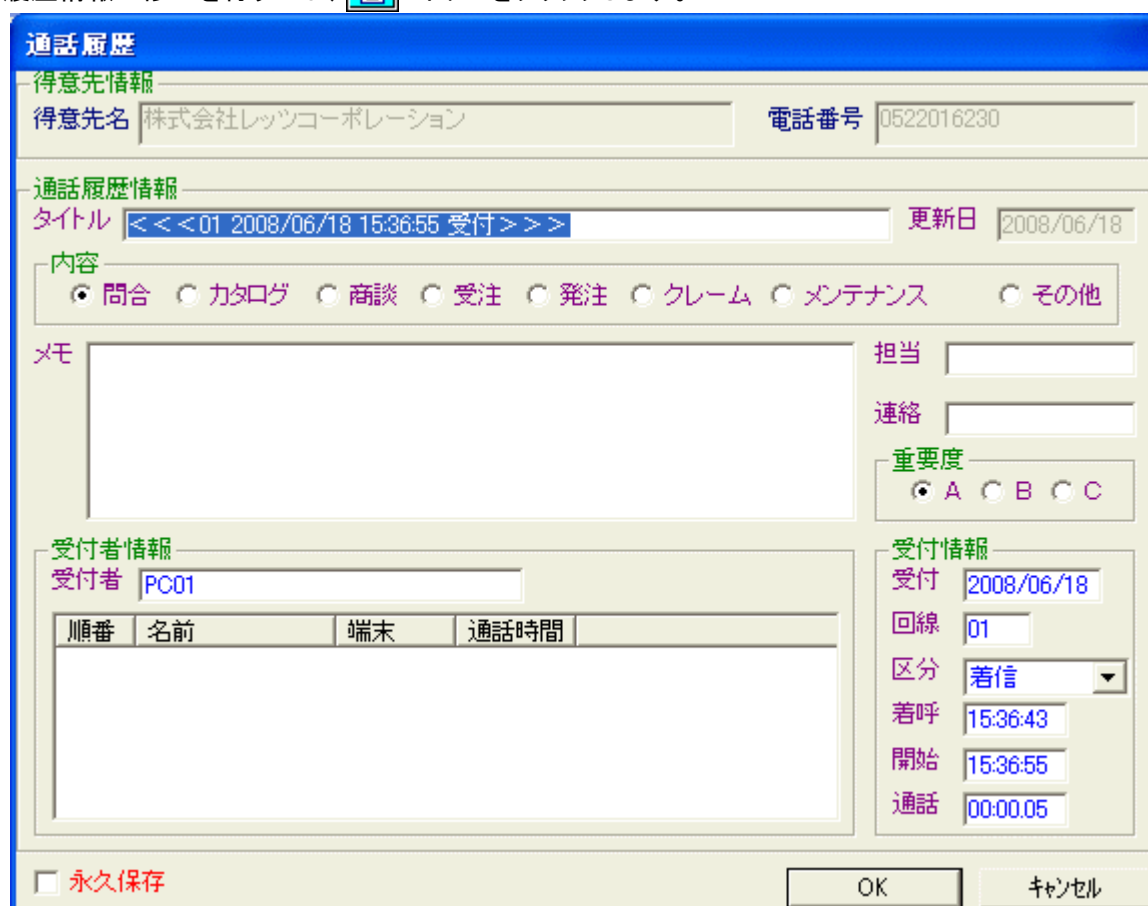
OK ボタンを押下すると、入力内容を保存して終了します。

キャンセルを押下すると、入力内容は保存されません。

項目	内容
タイトル	通話のタイトルを全角25字までで入力します。 履歴一覧画面で参照することができます。
更新日	更新日が自動的に設定されます。
内容	該当する項目を選択します。
メモ	通話メモを全角512文字までで入力します。
担当	担当者を全角10字までで入力します。
連絡	連絡番号を半角20字までで入力します。
重要度	重要度を選択します。
受付者	受付者を全角10文字までで入力します。 デフォルトでは、設定画面のユーザー名が表示されます。
受付	受付日付を入力します。現在日付が自動的にセットされます。
回線	対象回線を入力します。
区分	通話区分を選択します。
着呼	着呼のあった時間を入力します。現在時刻が自動的にセットされます。
開始	通話の開始時刻を入力します。現在時刻が自動的にセットされます。
通話	通話時間を入力します。
永久保存	チェックした場合、設定画面で履歴削除機能をONで設定している場合でも、該当の履歴情報を削除しません。

### 3. 3. 4. 2. 2 履歴情報の編集

履歴情報の修正を行うには、 ボタンをクリックします。



履歴情報画面が表示されます。

タイトルが空欄の場合は登録することができません。

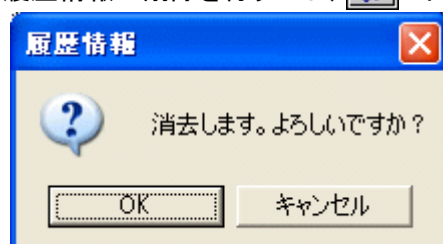
その他必須入力項目はありません。

OK ボタンを押下すると、入力内容を保存して終了します。

キャンセルを押下すると、入力内容は保存されません。

### 3. 3. 4. 2. 3 履歴情報の削除

履歴情報の削除を行うには、 ボタンをクリックします。



OK ボタンを押下すると、選択された履歴情報が削除されます。

キャンセルを押下すると、削除を行いません。



### 3.3.5 得意先一覧

得意先一覧画面では、登録されている得意先情報の一覧を表示します。



項目	内容	
①	得意先を表示する件数を指定します。	
②	表示する順番を、チェックを入れると降順にします。 チェックを外すと昇順で表示します。	
③	リストを再表示します。	
④	得意先情報を表示します。	
	得意先名	登録された得意先名を表示します。
	TEL 番号	登録された電話番号を表示します。
	登録番号	登録番号を表示します。
	登録日	得意先情報に登録された日時を表示します。
	更新日	得意先情報の変更があった日時を表示します。
⑤	NO	システムの管理番号を捧持します。
⑤	得意先一覧ウインドウを閉じます。	

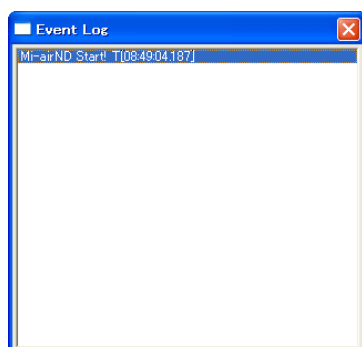
### 3.3.6 着信履歴・無応答履歴・発信履歴画面

着信・発信・無応答履歴を参照することができます。

項目	内容
①	履歴を表示する日付を選択します。 数値で日付を入力するか、プルダウンボタン押下で表示されるカレンダーから該当の日付を選択します。 (取得されていない履歴情報、保存日数を超過した履歴情報は表示されません。)
	得意先 登録されている得意先名を表示します。
	TEL番号 電話番号を表示します。
	受付日付 受付日付を表示します。
	時間 時刻を表示します。
	呼出数 着信時は、応答までの回数、発信時は相手応答までの回数を表示します。
	通話 通話時間を表示します。
	回線 回線番号を表示します。
	DATA 内部のデータ番号を表示します。
	No シーケンシャルな番号を表示します。
②	表示する回線を絞り込む設定を行います。回線が指定されていない場合は、全回線の履歴を表示します。
③	リストを再表示します。
④	得意先一覧ウインドウを閉じます。

### 3.3.7 通信ログ画面

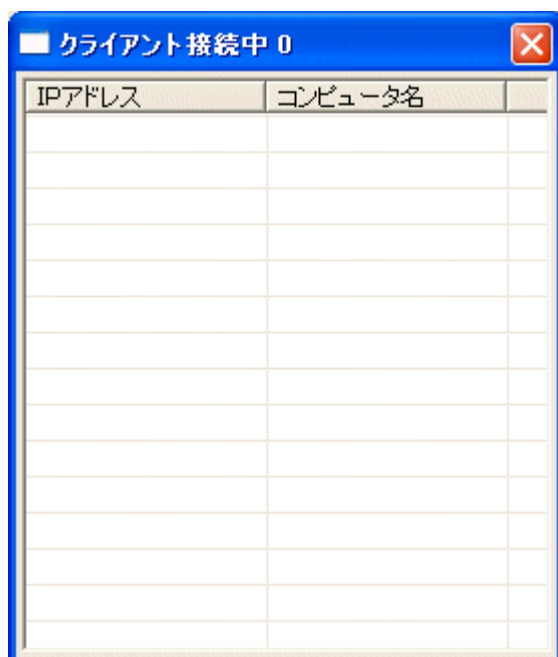
クライアントとの通信状況を表示します。



### 3.3.8 クライアント接続画面

クライアントの接続状況を表示します。

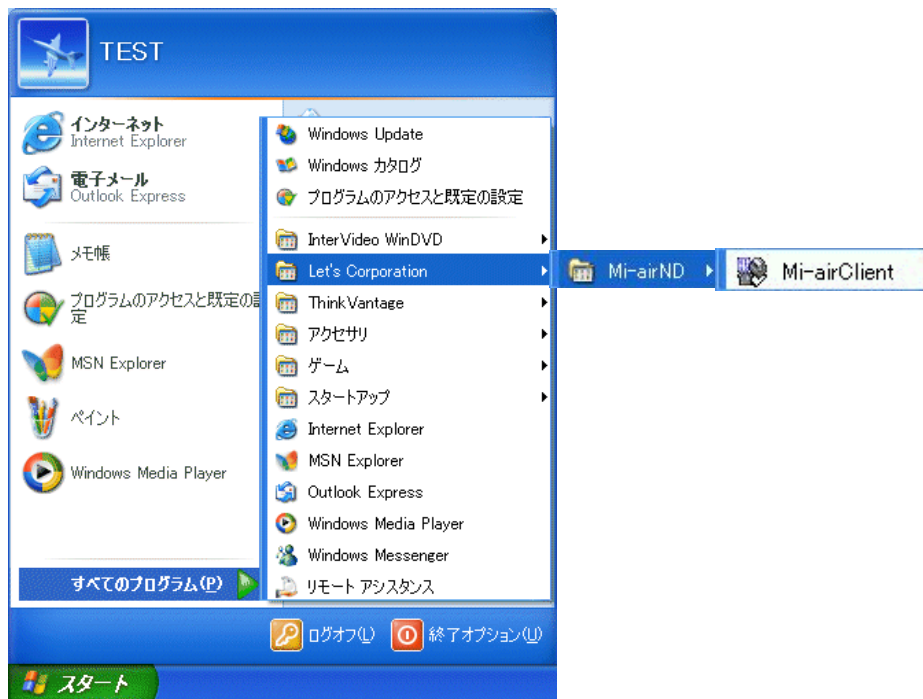
接続されているクライアントのIPアドレスとホスト名(コンピュータ名)が表示されます。



## 4. クライアントソフトウェアについて

### 4.1 ソフトウェアの起動について

- ①クライアントソフトウェアを起動するときは、プログラムメニューの「Let's Corporation」→「Mi-airND」→「Mi-airClient」をクリックします。



- ②クライアントソフトウェアが起動します。



## 4.2 ソフトウェアの機能について

### ①主な機能

クライアントソフトウェアは、サーバーソフトウェアと通信を行い、サーバーが取得した番号情報などのデータを表示します。

番号情報の表示、顧客データの登録・表示、着信・発信等の履歴の照会、クリップメールの送信、通話メモの記録などを行うことができます。

### ②サーバーとクライアントの関係について

データは、サーバーで管理されており。クライアントはサーバーが保持しているデータをサーバーソフトウェア経由で参照します。

サーバーソフトウェアとは、ネットワーク(UDPプロトコル)で接続されています。

## 4.3 画面について

### 4.3.1 クライアント画面

クライアントソフトウェアのメイン画面です。



#### ①タイトルバー

Mi-airND Client	ソフトウェア名を表示しています。
[サーバー名(IP アドレス)]	サーバー名とサーバーの IP アドレスを表示します。

#### ②メニュー項目

ファイル 操作 ログ ヘルプ

項目	サブ項目	内容
ファイル	設定	本ソフトウェアの設定を行います。
	終了	本ソフトウェアを終了します。
操作	サーバー	サーバーソフトウェアへの接続／切断を行います。
	履歴	着信・発信・未登録・無応答履歴を表示します。
	検索	得意先情報の検索を行います。
ログ	通信ログ	通信に関するログ画面を表示します。
ヘルプ	バージョン	本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。
	情報	弊社のホームページやサポートメールアドレスも表示されます。

#### ③表示項目

Info [Server:192.168.3.200, Port:7777]

項目	内容
Server	サーバーの IP アドレスを表示します。
Port	ポート番号を表示します。

## 操作ボタン

ログオフ	LOG
	終了

項目	内容
ログオフ	ボタンを押下することで、設定されているサーバーにログオン、または接続中のサーバーからログオフを行います。
LOG	通信に関するログ情報を表示します。
終了	本ソフトウェアを終了します。

## 4.3.2 設定画面

クライアントソフトウェアの設定画面です。

### ①サーバー設定

項目	内容
ログイン名	ログインする名前を表示します。クライアントPCのコンピュータ名が表示されます。
利用者名	本ソフトウェアの利用者名を半角40字以内で入力します。 デフォルトはコンピュータ名が表示されます。
サーバー名 (or IP Addr)	接続するサーバー名、もしくはサーバーの IP アドレスを入力します。 サーバー名を指定する場合は、ネットワーク内でホスト名が正しく解決されている必要があります。
ポート種別	TCP固定です。変更することはできません。
通信ポート	通信に利用するポートを指定します。(1~65535) サーバーで設定されているポート番号と同じ値を設定します。

### ②オプション

項目	内容
スタートアップ に登録	PC起動時に本ソフトウェアも自動的に起動するかの設定を行います。 チェックを入れるとスタートアップに登録します。
起動時自動 ログイン	本ソフトウェアを起動時に、設定されたサーバーへログインを行います。 チェックを入れると自動ログインします。
自動 アップデート	サーバーに最新のソフトウェアがある場合、本ソフトウェア起動時に自動的にアップ デートを行います。チェックを入れると自動アップデート機能を有効にします。
Web検索機能	ポップアップ画面からのWeb検索機能を有効にするかの設定を行います。 チェックを入れると機能を有効にします。
ログ取得機能	本ソフトウェアの処理イベントをログファイルに書き込む機能を有効にするかの設 定を行います。 ログファイルは、C:\Documents and Settings\ログインユーザー\Application Data\Mi-airND\Client\EVTLOG に保存されます。
ポップアップ消 去	着信に誰かが応答すると、応答者以外のポップアップが消去されます。 チェックを入れると機能します。
個別履歴表示	ポップアップ画面にて表示される個別履歴の表示日数を1~30日で選択します。
セルフチェック	サーバーとの接続をチェックする時間間隔を5~999秒で設定します。
表示継続時間	通話が終了した後ポップアップ表示を残しておく時間を0~10秒で設定します。
履歴自動更新	履歴画面の自動更新時間を1~30分で設定します。

### ③表示

項目	内容
ポップアップウインド ウ設定	ポップアップウインドウの表示方向設定する画面を表示します。
ポップアイコン選択	ポップアップウインドウに表示されるアイコン機能を選択する画面を表示しま す。
未透過率	ウインドウの透明度(透過率)を1から100までの間で設定します。 数値が少ないほど透明度が増します。(100%は透過無しとなります。)
初期値	設定を初期値へ戻します。(85%)

### ④グループ設定

グループ設定	ポップアイコンウインドウの色等を設定する画面を表示します。
--------	-------------------------------

OKボタンを押下すると設定を保存して終了します。

このとき、表示されているポップアップウインドウはすべて強制的に閉じられます。

キャンセルボタンを押下すると設定を保存せずに終了します。



#### 4. 3. 2. 1 ポップアップウィンドウ設定画面

ポップアップウィンドウ(2つ目)以降のウィンドウをどの方向に表示させるかを設定します。

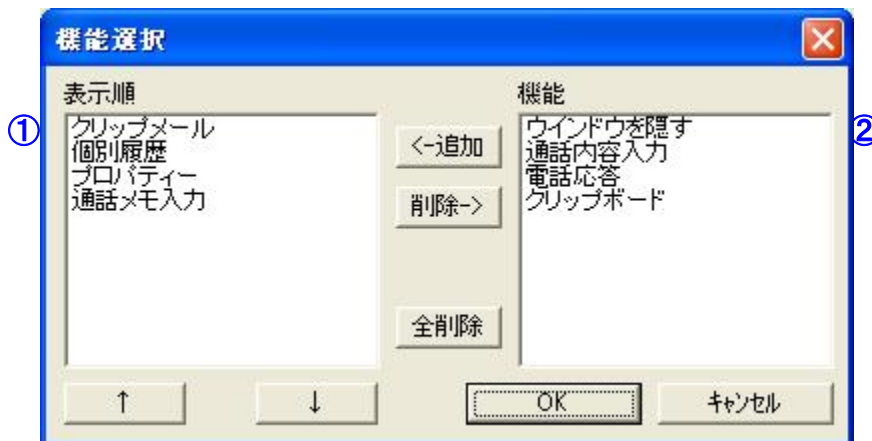


デフォルトは、上方向が選択されています。

表示させる方向を選択して、OKボタンを押下します。

#### 4. 3. 2. 2 ポップアップアイコン選択画面

ポップアップウィンドウに表示されるアイコン機能を設定します。



##### ①表示順

ポップアイコンに表示される機能のリストが表示されます。

機能から選択された項目が表示順に移動してきます。

一番上に表示されている機能がポップアップウィンドウの左側に表示されます。

##### ②機能

選択することのできる機能のリストが表示されます。

機能を選択すると、項目は表示順ウィンドウに移動します。

##### ③各ボタン

追加 ... 機能に表示されている機能項目を表示順に移動します。

削除 ... 表示順に表示されている機能項目を機能に戻します。移動します。

全削除 ... 表示順に選択されている機能を全て削除します。

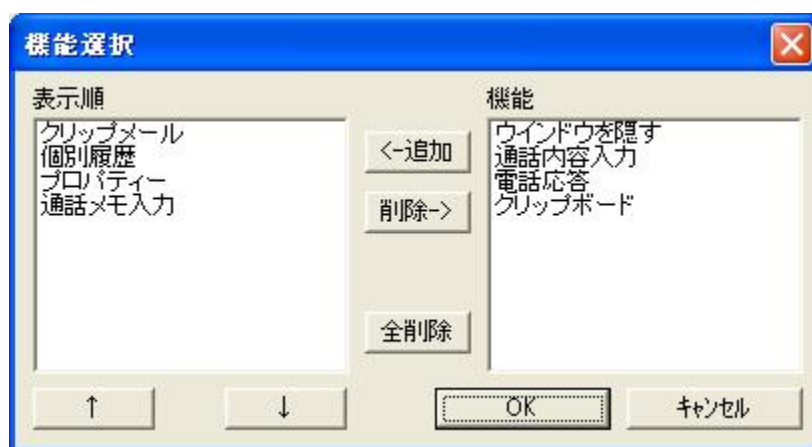
##### ④上下ボタン

表示順に表示されている機能の順番を入れ替えます。

標準機能は、7個用意されています。

項番	機能	内容
1	クリップメール	クリップメール機能を利用します。
2	個別履歴	ポップアップウインドウに表示されている宛先の過去の着信履歴を設定日数分表示する機能を利用します。
3	プロパティ	ポップアップウインドウに表示されている宛先の詳細情報を表示する機能を利用します。
4	ウインドウを隠す	ポップアップウインドウを画面外に移動する機能を利用します。
5	通話メモ入力	通話メモを入力する機能を利用します。
6	通話内容入力	通話内容を入力する機能を利用します。
7	電話応答	電話応答アイコンをクリックすることで履歴に応答者名を残す機能を利用します。
8	クリップボード	クリックすることで、表示されている電話番号をクリップボードにセットします。

ポップアップウインドウに表示する機能を「機能」から選択し、「追加」ボタンを押下すると、機能が「表示順」に移動します。



選択された機能がポップアップウインドウに表示されたイメージ



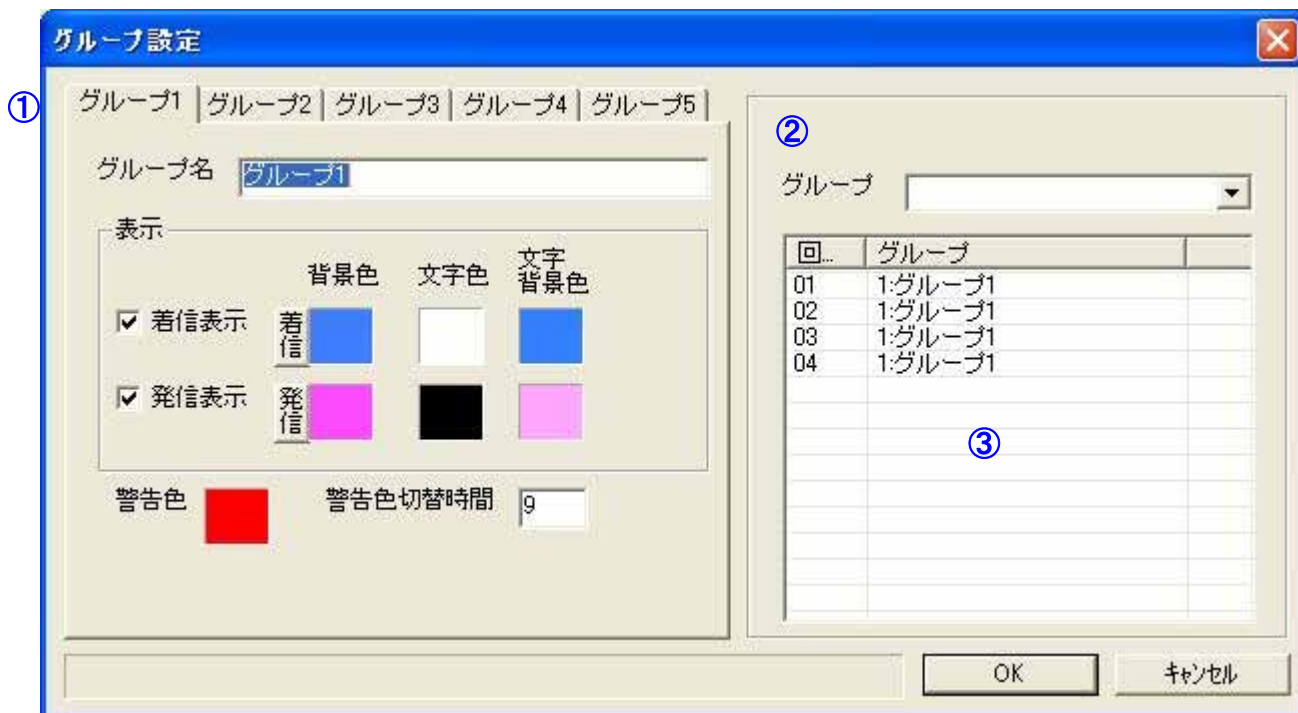
機能は、最大5個まで選択することができます。

保存する場合は、OKボタンを押下します。

キャンセルボタンを押下すると、設定内容は保存されません。

#### 4. 3. 2. 3 グループ設定画面


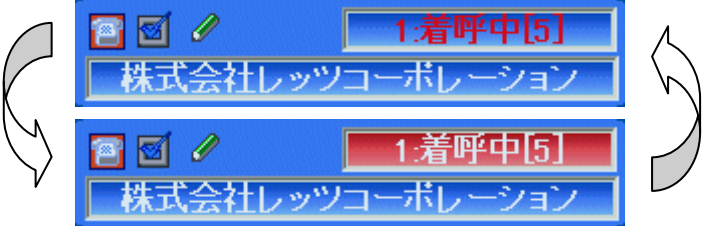
ポップアップウィンドウの表示色や回線毎のグループ設定を行います



#### ①グループ設定

グループ名、ポップアップウィンドウの色、警告色、警告までの時間を設定します。

項番	項目	機能
1	グループ名	全角30文字までのグループ名を設定します。
2	着信、発信表示	着信又は発信時にポップアップウィンドウを表示するかの設定です。 チェックを外すとポップアップウィンドウが表示されなくなります。
3	着信、発信ボタン	ポップアップウィンドウのイメージを表示します。
4	背景色	ポップアップウィンドウのウインドウ色を設定します。
5	文字色	ポップアップウィンドウの文字色を設定します。
6	文字背景色	ポップアップウィンドウの文字背景色を設定します。
7	警告色	入電から警告色切替時間を経過しても電話に回答しない場合に、ポップアップウィンドウの回線ステータス部分の色を設定します。

8	警告色切替時間	<p>入電からの監視時間を設定します。 超過すると、ポップアップウインドウの回線ステータス部分の色が警告色に変わります。</p> <p>イメージ 着呼中</p>  <p>切替時間超過後</p>  <p>1秒間隔でフラッシュします。</p>
---	---------	---

## ②グループ

画面右側に表示されているグループ名が表示されます。

回線毎に割り当てるグループリストです。

「0:未登録」を選択すると、該当回線の情報がポップアップ表示されなくなります。

グループリストのイメージ

0:未登録
1:グループ1
2:グループ2
3:グループ3
4:グループ4
5:グループ5

## ③回線リスト

回線毎に割り当てられているグループの設定状況を表示します。

デフォルトでは、全回線にグループ1が割り当てられています。

## □色変更方法

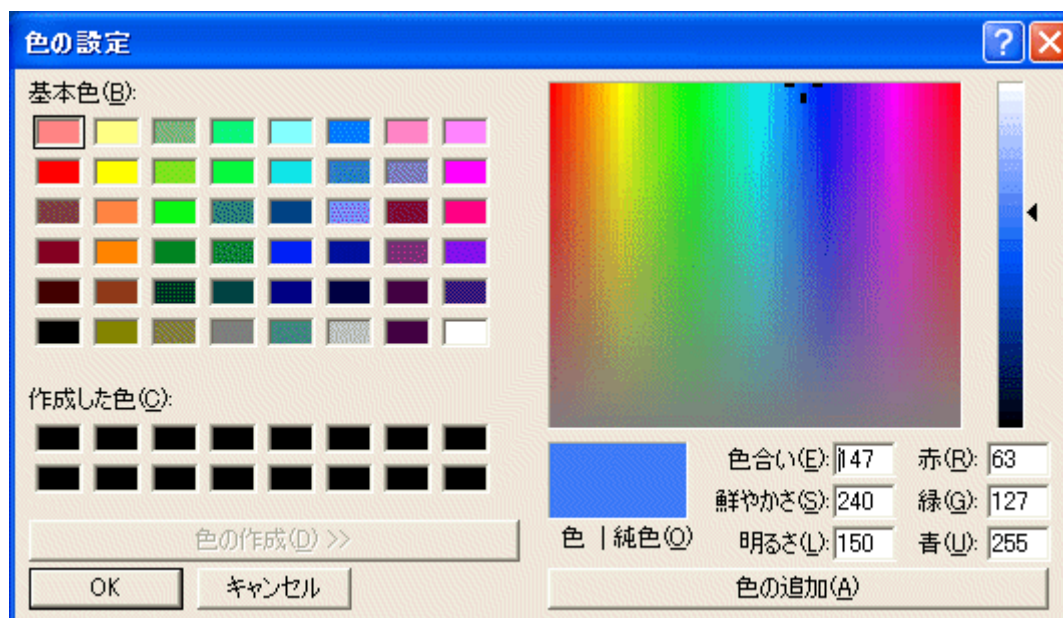
色を変更する場合は、色をマウスの左ボタンでクリックします。

色をクリックすると、色の設定ウインドウが表示されます。



基本色の中で色を選択する場合は、変更したい色を選択し、OKボタンを押下します。

色を作成する場合は、「色の作成」ボタンをクリックします。



色を作成し、色の追加をクリックし、OKボタンを押下します。

### 4.3.3 履歴画面

発信履歴などの履歴を表示する画面です。

リストに表示された得意先情報を編集したり、通話履歴の内容を編集したりすることができます。



#### ①履歴選択リスト

項目	内容
着信履歴 発信履歴 未登録 無応答履歴	履歴を表示したい項目を選択します。 着信履歴は、着信履歴のみを表示します。 発信履歴は、発信履歴のみを表示します。 未登録は、登録名が電話番号のまま登録されていない履歴のみを表示します。 無応答履歴は、電話に応答しなかった履歴のみを表示します。
日付	履歴を表示したい日付を選択します。 リストボックスのドロップダウンボタンを押下することで、カレンダーから日付を選択できます。
更新	現在の設定値で更新を行います。 更新された結果は②のリストに表示されます。
閉じる	この画面を閉じます。

## ②履歴リスト

項目	内容
No.	項番を表示します。
得意先	登録された得意先名を表示します。 得意先名がデータベースに登録されていない場合、電話番号を表示します。 公衆電話や番号非通知の場合は、その旨が表示されます。
TEL番号	電話番号を表示します。 通知できない場合(非通知など)は「×××××」と表示されます。
日付	発着信があった日付を表示します。
時刻	発着信があった時刻を表示します。
呼数	コール数(呼びだし回数)を表示します。
通話	通話時間を表示します。
受付	メモ情報を登録したクライアント名を表示します。 クライアント名は、設定画面で登録された利用者が登録されます。
通話内容	通話内容ウインドウで登録された内容を確認することができます。
通話メモ	通話メモウインドウで登録された内容を確認することができます。
回線	発着信のあった回線番号を表示します。

履歴リスト内で、マウスの右クリックを行うとメニューが表示されます。

履歴編集 顧客編集
--------------

履歴編集を選択すると履歴編集画面が表示されます。

顧客編集を選択すると顧客編集画面が表示されます。

## ③ステータスバー

項目	内容
ステータスバー	各種処理の結果、総件数などを表示します。

## ④プログレスバー・中止ボタン

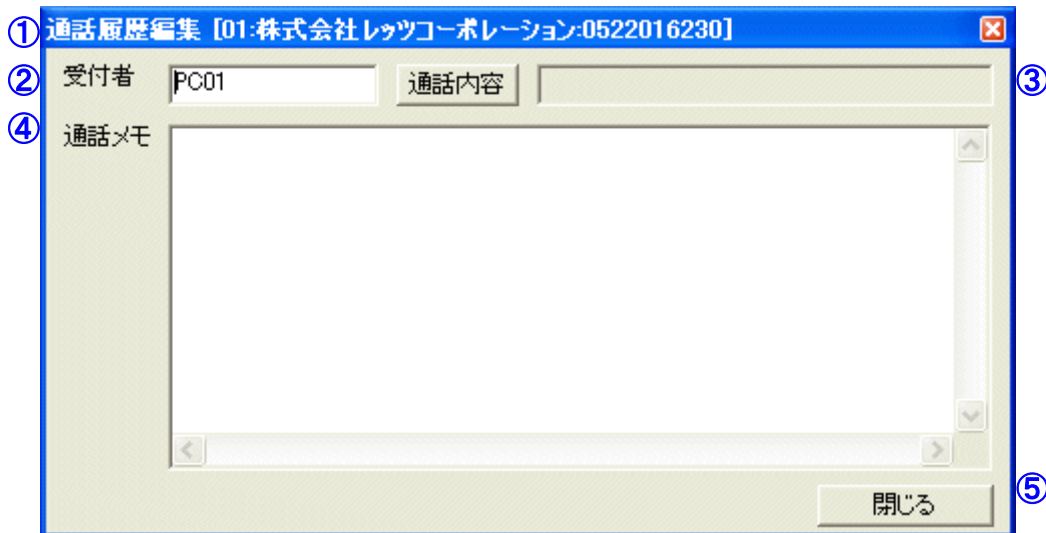
項目	内容
プログレスバー	サーバーからのデータ受信状況をバーにより伝えます。
中止	サーバーからのデータ受信処理を中止します。

#### 4. 3. 3. 1 履歴編集画面

履歴編集画面では、過去の通話履歴内容を編集することができます。

履歴編集画面は、履歴リスト内で編集したい項目を選択し、マウスの右クリックを行い表示されるメニューから履歴編集を選択します。

編集できる項目は、受付者、通話内容、通話メモのみとなります。



##### ①タイトルバー

タイトルバーには、履歴画面で選択した履歴情報(回線番号:得意先名:電話番号)が表示されます。

##### ②受付者

空欄の場合は、ソフトウェア利用者情報、受付者情報(利用社名[PC名])が表示されます。

すでに情報が登録されている場合は、登録情報が表示されます。



### ③通話内容

#### 通話内容ボタン

通話内容ボタンを押下すると、通話内容ウインドウが表示されます。

#### 通話内容

通話中に選択した通話内容が表示されます。

### ④通話メモ

通話中に入力した通話内容が表示されます。

通話メモが入力されていない場合は、何も表示されません。

### ⑤閉じる

編集された内容を保存して終了します。

画面右上の×ボタンを押下した際も同様の動きとなります。

## 4. 3. 3. 2 顧客編集画面

「4. 3. 4. 3 プロパティについて」を参照してください。

#### 4.3.4 ポップアップウィンドウ

発着信の際に表示されるポップアップウィンドウです。

ポップアップウィンドウは、設定画面のポップアップアイコン選択画面で選択された機能がアイコンとなって表示されます。









アイコン毎に機能が異なります。アイコンは最大で5個まで表示することができます。



アイコン機能を変更したイメージ



##### ①機能アイコン

アイコン	名称	内容
	クリップメール	発着信時の顧客情報を元に、メールを送付する準備をします。 押下することで、通常お使いのメーラーが起動します。 本文に、得意先名、得意先の電話番号、応対処理(かけ直しなど)があらかじめ入力されていますので、後は本文(詳細情報)の入力と宛先を指定するだけで送信できます。
	個別履歴ボタン	表示されている得意先からの過去7日間(設定画面で変更可能)の着信履歴ウィンドウを表示します。
	プロパティーボタン	得意先の詳細情報を入力するウィンドウを表示します。
	ハイドボタン	ポップアップウィンドウを画面右端に移動させます。 画面右端に移動した状態で押下することで、通常の表示に戻ります。
	通話メモ	通話に対してのメモを入力するウィンドウを表示します。
	通話内容	通話の内容を簡単に分類できるウィンドウを表示します。
	電話応答	電話に応答した時にクリックすると、通話履歴に応対者情報を記録します。 一回クリックすると電話機のアイコンが受話器のアイコンに変わります。 別のクライアントがクリックしても応対者として記録されます。 情報は上書きされます。
	クリップボード	着信または発信で表示されるポップアップから電話番号情報をコピーしてクリップボードに貼り付けます。 コピーされる電話番号は数字のみでハイフンやスペースは含まれません。

## ②回線ステータス

項目	内容
発着信区分	<p>着信や発信などを識別するための情報を表示します。</p> <p>通話中には、[回線番号: 発着信通話区分[当日入電回数]]のように表示されます。</p> <p>例えば、3番回線に得意先 A 社より本日2回目の電話で現在呼びだし中の場合は、[3: 着呼中[2]] のようになります。</p> <p>回線が通話中になると、[3: 着通中[2]] に変わります。</p> <p>回線が切断されると、[3: 終話[0:30]]と、通話時間を“分:秒”の形式で表示します。</p>
マウス左ボタン	<p>マウスの左ボタンでドラッグすることでポップアップウィンドウを移動させることができます。</p>

## ③得意先名欄

項目	内容
発着信時	<p>得意先名が表示されます。</p> <p>または、ネームディスプレイに登録されている場合は登録されている名称が表示されます。</p> <p>登録されていない場合は、電話番号が表示されます。</p> <p>相手が番号非通知でかけてきた場合は、「ユーザー拒否」</p> <p>相手が公衆電話の場合には、「公衆電話発信」</p> <p>その他番号が表示できないときは、「サービス提供不可」、「サービス競合」等が表示されます。</p>
マウス左ボタン	<p>マウスの左ボタンでクリックする得意先名編集ウィンドウを表示します。</p> <p>得意先名のみを登録するウィンドウです。</p>
マウス右ボタン	<p>右ボタンをクリックすると相手の電話番号をインターネット上で検索します。</p> <p>検索には、Yahoo電話帳を利用します。</p> <p>(Web検索機能がONの場合のみ)</p>

#### 4. 3. 4. 1 クリップメールについて

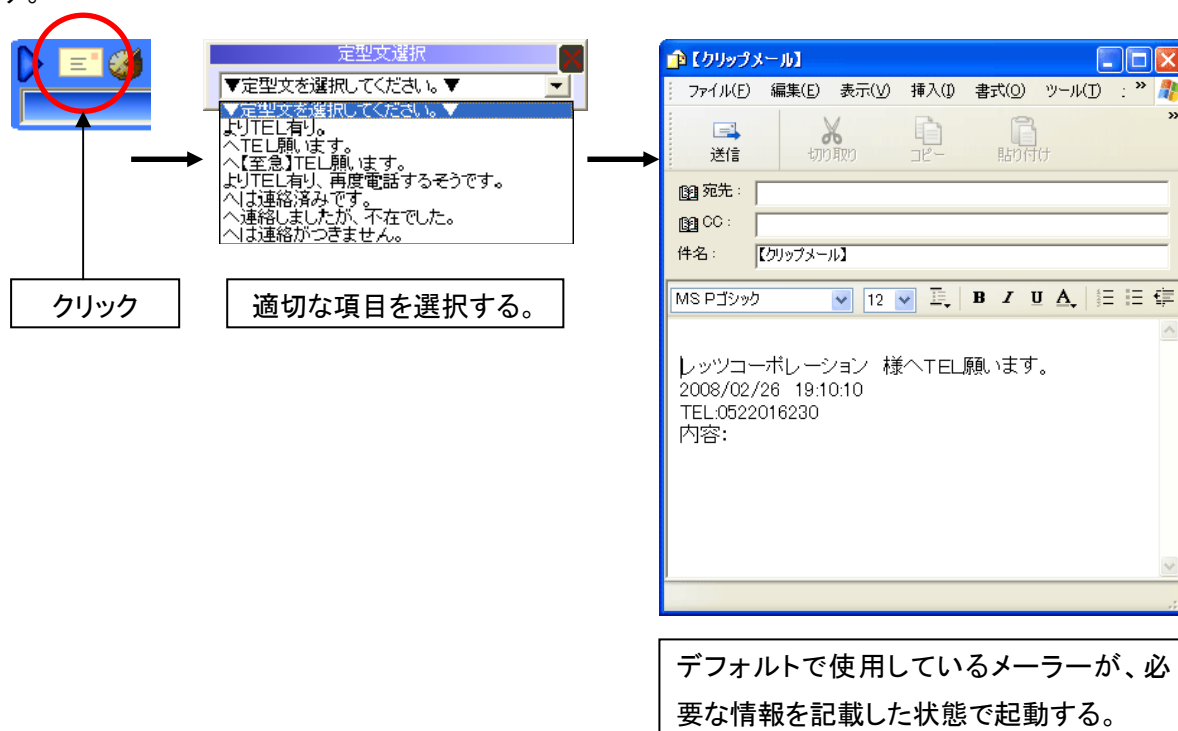
クリップメールボタンをクリックすることで表示されます。

クリップメールとは、外出先の営業マンの携帯電話へ電話番号などの情報をメールで伝達する事ができる機能です。

外出先の営業マンは、そのメールで得意先からの着信があったことを知ることができ、また、記載された電話番号から簡単に電話を折り返すことができます。

クリップメールのアイコンをクリックすると、「定型文選択」ウインドウが表示され、あらかじめ決められた定型文を選択することができます。

通話の内容に沿った定型文を選ぶことにより、外出先の営業マンに的確に情報を伝えることができます。



メーラーが起動したら、送り先のメールアドレスを入力し、伝えたいこと(内容)を記載して送信するだけです。

メーラーには、得意先名、日時、電話番号があらかじめ記載されています。

顧客名は、得意先情報に登録されている名前、もしくはネームディスプレイ上の名前が表示され、登録されていない場合は電話番号が表示されます。

#### 4. 3. 4. 2 個別履歴について

個別履歴ボタンをクリックすることで表示されます。

発着信中の得意先からの過去7日間の発着信情報を表示します。

履歴を表示する日数は、設定画面にて設定します。(個別履歴表示日数)

No.	得意先	TEL番号	区分	日付	時刻	呼数
1	[*]レッツコーポレーショ	0522016230	着信	2008/02/26	19:31:38	2回
2	レッツコーポレーション	0522016230	発信	2008/02/26	19:10:30	1回
3	[*]レッツコーポレーショ	0522016230	着信	2008/02/26	19:10:26	2回

過去7日間通話有り3件(受信完了)

項目	内容
No.	シーケンス番号です。 通常は、数字が小さいほど新しい履歴となります。
得意先	登録された得意先名を表示します。 得意先名がデータベースに登録されていない場合、電話番号を表示します。 公衆電話や番号非通知の場合は、その旨が表示されます。
TEL 番号	電話番号を表示します。 通知できない場合(非通知など)は「×××××」と表示されます。
区分	発着信の区分を表示します。「発信」or「着信」と表示されます。
日付	発着信があった日付を表示します。
時刻	発着信があった時刻を表示します。
呼数	コール数(呼びだし回数)を表示します。
通話	通話時間を表示します。
受付	メモ情報を登録したクライアント名を表示します。 クライアント名は、設定画面で登録された利用者が登録されます。
通話メモ	通話メモウインドウや通話内容ウインドウで登録された内容を確認することができます。
回線	発着信のあった回線番号を表示します。

#### 4. 3. 4. 3 プロパティについて

プロパティボタンをクリックすることで得意先情報編集ウインドウが表示されます。

得意先情報編集では、得意先の詳細情報の編集を行うことができます。

項目	内容
得意先名	登録されている得意先名が表示されます。(全角50字) 登録されていない場合は電話番号が表示されます。
担当者	得意先の担当者名を入力することができます。(全角25字)
電話番号	得意先の電話番号です。この項目は編集できません。 <a href="#">電話番号</a> の部分をクリックすると、インターネットの Yahoo!電話帳を利用して電話番号を検索することができます。 (インターネットに接続している必要があります)
電話番号2	得意先の電話番号です。(半角数字30字) 登録されている電話番号の他に電話番号がある場合に入力します。 <a href="#">電話番号2</a> の部分をクリックすると、インターネットの Yahoo!電話帳を利用して電話番号を検索することができます。 (インターネットに接続している必要があります)
FAX番号	FAX番号が入力します。(半角数字30字)
郵便番号	郵便番号を入力します。(半角10字)
住所1	住所を入力することができます。(全角50字)
住所2	住所1の補足(マンション名など)を入力することができます。(全角50字)
Eメール	得意先のメールアドレスを入力します。(半角50字) <a href="#">Eメール</a> の部分をクリックすると、通常お使いのメーラーが起動し、簡単にメールを送ることができます。
Web	インターネットホームページの URL を入力します。(半角50字) <a href="#">Web</a> の部分をクリックすると、入力された URL の Web ページを開きます。

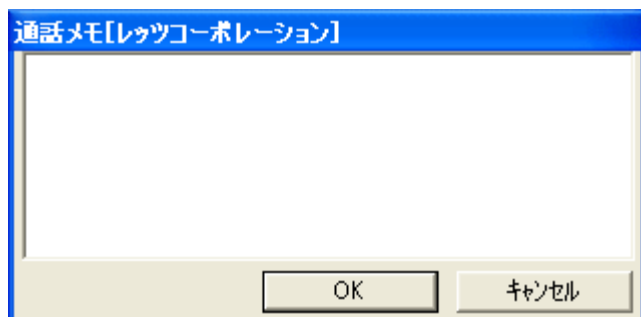
#### 4. 3. 4. 4 通話メモについて

通話メモは、必要に応じてメモを取りたいときなどに利用します。

入力されたメモは、履歴ウインドウで参照することができます。

ここで入力されたメモは、通話履歴情報としてサーバーに登録され、各クライアントから参照することができます。

全角512文字(半角1024字)以内で入力することができます。改行を入れることも可能です。



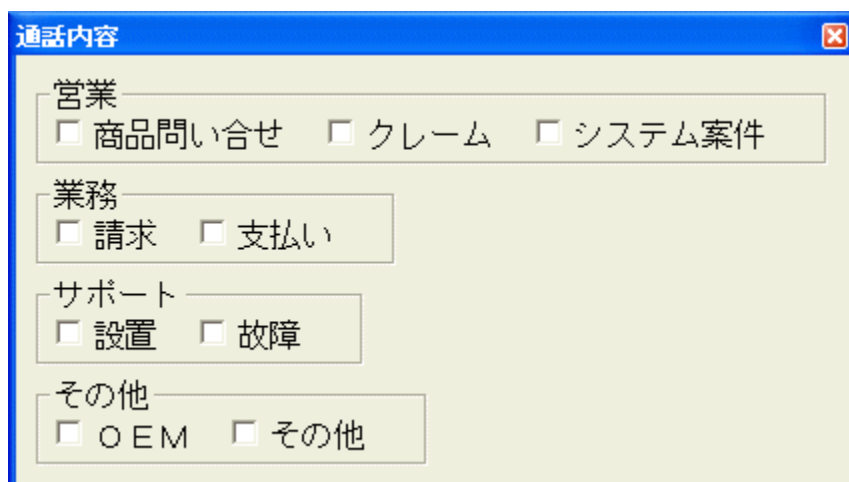
#### 4. 3. 4. 5 通話内容について

通話内容は、表示されているチェック項目にチェックを行い、通話の内容を簡易的に分類することができます。

チェックされた項目は、履歴ウインドウで参照することができます。

ここでチェックされた項目は、通話履歴情報としてサーバーに登録され、各クライアントから参照することができます。

項目は、複数選択することができます。



閉じるときは、画面右上の×ボタンをクリックします。

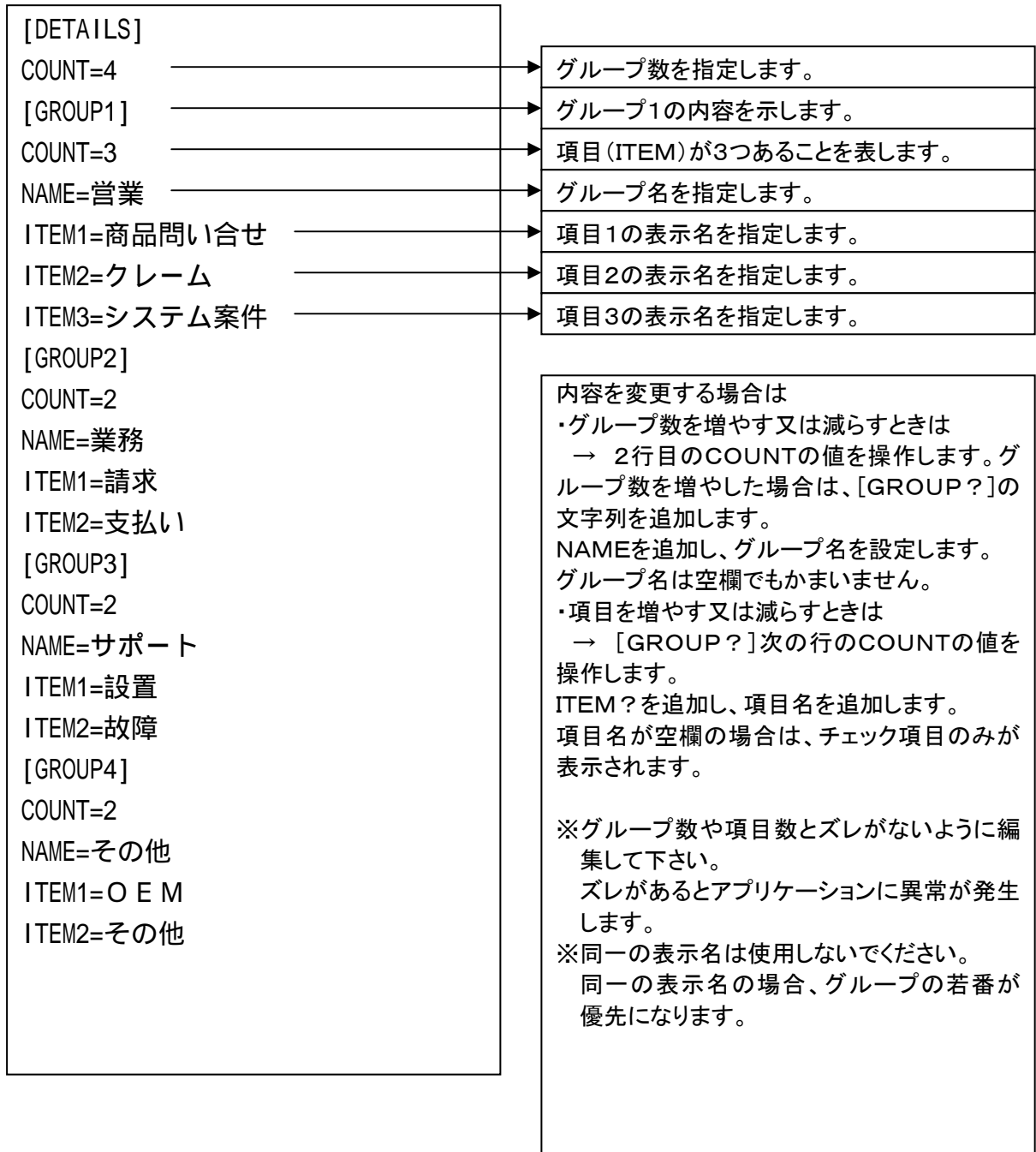
DETAILS.ini の編集について

DETAILS.ini を編集する場合は、テキストエディタ(ノートパッド)などを利用します。

ファイルを編集後は、DETAILS.ini に上書き保存を行います。

編集するファイルは、

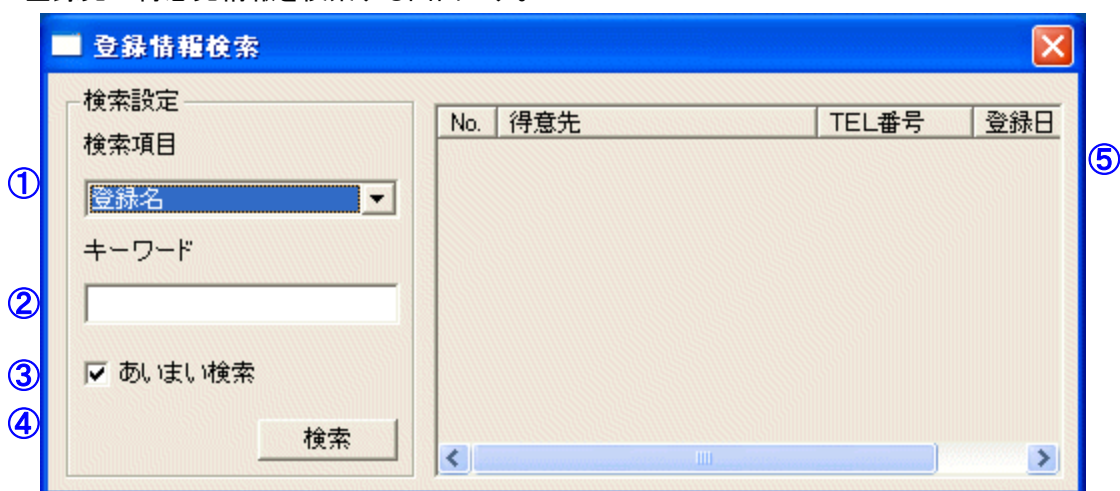
C:\Documents and Settings\¥ログインユーザー名¥Application Data¥Mi-airND¥Client¥DETAILS.ini  
に格納されています。(Windows2000, WindowsXPの場合)





#### 4.3.5 登録先情報検索画面

登録先の得意先情報を検索する画面です。

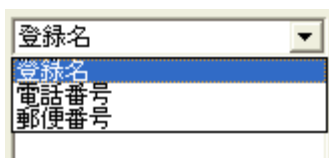


得意先情報検索画面では、登録されている得意先情報の登録名、電話番号、郵便番号からキーワードに合致する情報を検索し表示します。

##### ①検索項目

検索項目をしいします。

検索項目は、得意先名、電話番号、郵便番号があります。



##### ②キーワード

キーワードでは、検索する文字、数字を入力します。

##### ③あいまい検索

チェックをつけるとあいまい検索を行います。

あいまい検索では、入力した情報と検索対象が一部でも合致した情報を抽出します。

チェックを外すとキーワードと検索対象が一致した情報のみを抽出します。

##### ④検索ボタン

ボタンを押下すると検索を開始します。

##### ⑤リスト

検索で抽出された情報を表示します。

表示された項目をダブルクリックすると得意先のプロパティー画面が表示されます。

## 5. 動作環境

### 5.1 サーバソフトウェアの動作環境

CPU	PentiumIII 500MHz 以上
OS	Windows 2000 / XP / VISTA
メモリ	128MB 以上 (推奨 256MB 以上)
画面解像度	1024×768 以上推奨
ハードディスク	10MB 以上 (データは除く)
LAN	スタンドアローン(商売繁盛と PC1台のみ接続)で使用する場合は必要ありません
シリアルポート	D-sub 9ピン オス
データベース	Access2000 形式 (Microsoft Access2000 がインストールされている必要はありません)

### 5.2 クライアントソフトウェアの動作環境

CPU	PentiumIII 500MHz 以上
OS	Windows 2000 / XP / VISTA
メモリ	128MB 以上 (推奨 256MB 以上)
画面解像度	1024×768 以上推奨
ハードディスク	5MB 以上
LAN	スタンドアローン(商売繁盛と PC1台のみ接続)で使用する場合は必要ありません